

皇朝律例彙纂

近藤圭造編著

卷二

7 13

6431

3



門 7 13  
6431  
33

皇朝律例彙纂卷二目錄

名例律下計二十七條

犯罪存留養親

婦女犯罪

徒流人又犯罪

老小廢疾收贖

犯罪時未老疾

給沒贓物

犯罪自首

二罪俱發以重論

犯罪共逃

皇朝律例彙纂卷二目錄

名例律

犯罪存留養親 四條

婦女犯罪 二條

懲役人又犯罪 四條

老小廢疾收贖 四條

犯罪時未老疾 二條

給沒贓物 八條

犯罪自首 十一條

二罪俱發以重論 六條

皇朝律例彙纂 卷二 目錄

昭和十七年  
十一月廿六日  
購求

皇朝律例彙纂

同僚犯公罪

公事失錯

共犯罪分首從

犯罪事發逃亡

親屬相為容隱

本條別有罪名

加減罪例

再犯加等罪例

稱乘輿車駕

稱同罪

稱監臨主守

同僚犯公罪 二條

公事失錯 一條

共犯罪分首從 二條

親屬相為容隱 二條

加減罪例 三條

再犯加等罪例 二條

稱同罪 三條

稱日者以十二時

稱兩者以金兩

稱寺內人

稱奴婢雇人

僧尼於受業師

斷罪無正條

斷罪依新頒律

稱日者以二十四時 四條

稱兩者以金兩 一條

稱寺內人 一條

稱雇人 二條

斷罪無正條 一條

斷罪依新頒律 一條

○テ=本七 ○

山口縣依同  
 本條ニ依テリ  
 無力ハニテ  
 リ可ニ處ハニテ  
 年二如月三  
 文ノ科斷ハ  
 依親科斷ハ  
 岡山縣同  
 懲役一縣  
 家ノ一  
 其妻適々  
 如クナラ

皇朝律例彙纂卷之二  
 三河近藤圭造 編著

凡徒流ヲ犯シ發配スヘキ  
 及ヒ癡篤疾ニシテ家ニ侍  
 養ノ子孫ナキ者ハ所司事

名例律下  
 犯罪存留養親  
 此條ハ科人目ノ  
 者居ラフル為ニ郷里  
 一ニ云フ

皇律例彙纂  
 卷二  
 名例律下

犯罪存留養親

○ニ親能長七  
 在テハ病年處親稱  
 三スレハ二月可ナレ  
 月愈若ハリ二然キテ  
 十ユレ律其父八者他  
 三日者夕照母日指令  
 山口此時存養令  
 縣ノノ留フ  
 限病養

凡ル者懲達七在テハ病年處親稱  
 終身火等發遣レ外疾ス  
 命放身ニ堪ヘラ除ク外疾ス  
 人役放身ニ堪ヘラ除ク外疾ス  
 實弊ナレテ役待ニ終身收  
 免ヲ聽ス法ニ懲後終身收  
 三十五圓ヨリ折ニ除ク外疾ス  
 數ヲ圓ヨリ折ニ除ク外疾ス  
 十ヲ圓ヨリ折ニ除ク外疾ス  
 刺親者ハ弟三  
 留養者ハ弟三  
 亦此法ニ依ル

實決シテ餘罪ヲ收贖シ  
 百實決シテ餘罪ヲ收贖シ  
 存留シテ親ヲ養ハシム  
 流罪ノ科ハニ親ヲ養ハシム  
 或ハ父ノ身ハ七歳以上  
 ナド側ニテ居テ衣食等除  
 外ニテ居テ衣食等除  
 申シテ事柄ナバ徒罪ニ  
 テモ流罪ニテ事柄ナバ徒  
 者モ流罪ニテ事柄ナバ徒  
 科打者モ流罪ニテ事柄ナ  
 留科打者モ流罪ニテ事柄  
 母ヲ養ハシム  
 若クハ再ヒ徒流ヲ犯  
 シテ再ヒ徒流ヲ犯

○スル第七  
 年三月十日然レテハ他  
 者ハ侍養ヲ相  
 本者ハ侍養ヲ相  
 新文ハ侍養ヲ相  
 婦一妻以ノ  
 役母年上ノ  
 父母年上ノ  
 疾ニ母年上ノ

○滋賀縣博三犯者アリ  
 其母年七十孫ニ  
 同村内ノ弟ニ  
 アル者アリ  
 サアル者アリ

第三十五條 凡犯罪存留  
 養親者徒流並ニ杖一百  
 實決シテ餘罪ヲ收贖ス  
 ル律ヲ改メ懲役一年以  
 上ニ該ル者ハ棒鎖三日

ス者ハ並ニ本刑ヲ加ヘ收  
 贖スルコトヲ聽サス  
 慥ニ重科ノ者ハ老疾  
 度目ノ重科ノ者ハ老疾  
 ヤ目ノ重科ノ者ハ老疾  
 ナ聽サズ科通リノ刑ニ  
 リ

○ = 衰老米七七

七十以上者有難妻七十以上者有難妻... 七十以上者有難妻七十以上者有難妻...

犯罪存留養親

以上ヲ犯シ已ニ實斷シテ... 父母老疾シテ家ニ侍養ノ子孫ナク父祖親屬ノ侍養スルヲ願フ切ナル者ハ餘罪ヲ收贖シ放還スルヲ聽ス

○ 同七 ○ 本テ十本七

懲高ノ年ハ侍上モ祖滋條同五文年罪侍上ハノキ... 懲高ノ年ハ侍上モ祖滋條同五文年罪侍上ハノキ...

第三十六條

凡懲役一年

ル射ハ侍鎖杖ルノベ懲... 射ハ侍鎖杖ルノベ懲... 射ハ侍鎖杖ルノベ懲...

九年四月  
十一日第  
十一號御  
布告第十  
八條改正  
凡侍養子  
孫上拾  
六以上  
者謂之

皇律例彙纂

卷二 名例律下

犯罪存留養親

四

○留七  
年十月八日  
養親  
小倉縣  
豐前國  
平江郡  
之器通  
ナ之通  
處者以  
養子親  
三子孫  
照レ子  
裁十二  
年十月  
大分縣  
凡過失  
能ハキ  
云々ハ  
養親ト  
可然裁

○伺七  
年十月八日  
養親  
小倉縣  
豐前國  
平江郡  
之器通  
ナ之通  
處者以  
養子親  
三子孫  
照レ子  
裁十二  
年十月  
大分縣  
凡過失  
能ハキ  
云々ハ  
養親ト  
可然裁

第三十八條  
凡侍養子孫  
丁男ナレト雖  
成丁ノ者ヲ謂フ  
若シ家ニ丁男ナレト雖

父ノ母ノ年七十以上  
病弱ノ者ハ  
養親トシテ  
養子トシテ  
養親トシテ  
養子トシテ

年十月八日  
養親  
小倉縣  
豐前國  
平江郡  
之器通  
ナ之通  
處者以  
養子親  
三子孫  
照レ子  
裁十二  
年十月  
大分縣  
凡過失  
能ハキ  
云々ハ  
養親ト  
可然裁

第三十七條  
凡華士族禁  
錮一年以上  
父母老疾シテ家ニ侍  
養ノ子孫ナキ者ハ侍養  
スルコトヲ聽シ已ムヲ得  
サルコトヲ事故アリト雖モ  
官ニ告ルニ非レハ外出  
スルコトヲ聽サス





八、年、裁、三、月、二、十、三、日、指、令、去、  
 百、日、内、三、月、過、三、日、指、令、  
 刺、日、内、三、月、過、三、日、指、令、  
 餘、罪、罰、收、贖、限、内、收、贖、  
 福、岡、折、算、法、懲、役、限、内、收、贖、  
 八、年、四、月、十、五、日、指、令、  
 懲、限、内、老、疾、收、贖、指、令、  
 算、法、未、履、疾、收、贖、指、令、  
 ハ、且、未、履、疾、收、贖、指、令、  
 サ、者、且、未、履、疾、收、贖、指、令、  
 引、候、サ、者、且、未、履、疾、收、贖、指、令、

○ 千、葉、裁、判、所、論、罪、犯、  
 是、迄、婦、女、來、所、論、罪、犯、  
 八、是、迄、婦、女、來、所、論、罪、犯、  
 行、相、成、候、例、第、九、條、御、  
 詐、欺、恐、喝、取、財、等、罪、  
 罪、欺、恐、喝、取、財、等、罪、

七、年、一、月、十、九、日、指、令、  
 同、通、川、裁、判、所、同、七、年、十、月、  
 懲、役、終、身、指、令、  
 除、鎖、三、日、例、第、三、十、五、條、  
 リ、捧、終、身、收、贖、金、三、十、五、圓、  
 法、懲、役、終、身、收、贖、金、三、十、五、圓、  
 ヲ、扣、除、限、内、全、數、收、贖、  
 セ、テ、其、限、内、全、數、收、贖、  
 七、年、一、月、十、九、日、指、令、  
 可、犯、例、第、三、十、六、條、依、  
 例、依、テ、處、分、ス、

放、火、ノ、徒、罪、以、上、ヲ、犯、ス、者、  
 凡、婦、女、死、罪、不、孝、姦、盜、人、命、  
 婦、女、犯、罪、  
 放、火、ノ、徒、罪、以、上、ヲ、犯、ス、者、

○ 同、六、  
 年、候、裁、判、所、論、罪、犯、  
 年、候、裁、判、所、論、罪、犯、  
 濱、通、縣、及、同、  
 凡、婦、女、違、式、  
 十、五、者、テ、違、式、  
 十、五、者、テ、違、式、

○ 同、六、  
 年、候、裁、判、所、論、罪、犯、  
 年、候、裁、判、所、論、罪、犯、  
 滋、賀、縣、不、  
 本、條、依、  
 亦、實、依、  
 者、候、處、儀、  
 者、候、處、儀、

ハ、答、律、ニ、依、テ、斷、決、シ、答、杖、  
 該、ル、者、ハ、日、數、ニ、折、シ、答、  
 一、十、毎、ト、ニ、十、日、ニ、折、シ、  
 禁、獄、ニ、換、フ、  
 テ、禁、獄、ニ、換、フ、  
 杖、一、十、毎、ト、ニ、十、日、ニ、折、シ、

其、餘、ノ、罪、ハ、並、ニ、法、ニ、依、テ、  
 ナ、ス、數、テ、フ、者、ダ、ニ、提、ケ、通、  
 ナ、ス、數、テ、フ、者、ダ、ニ、提、ケ、通、  
 ナ、ス、數、テ、フ、者、ダ、ニ、提、ケ、通、  
 ナ、ス、數、テ、フ、者、ダ、ニ、提、ケ、通、

○收散賊七

大贖見盜年般考ト常アハ條ト有テ一ニス情村伺  
 分ヲス律二收候レレハ從收ニス之論圓收者ヲリ夫  
 縣聽ル内月贖ニテハ依實折斷ハシル下セ犯テナ御  
 同ス準ニ十ニ婦除右依實折斷減收改准ハ准ニ律墮ル指  
 盜非四處女棄御リ斷減收改准ハ准ニ律墮ル指  
 ノス日ニノセ判准ニ法贖定竊輕竊ハ論ノル為周御成  
 罪ニ指候准ラ業盜ルニ重云々重ル十斷スヲノニヲ素内  
 ハテ令哉盜罪因ハテ輕キトキ者四スト以贓問為ニ中  
 女律ハニ

收贖スルヲ聽ス。死罪以下。放火逆。六。贖  
 金ノ上罪ハ。皆。披。通。リ。贖  
 婦女犯罪條例  
 第三十九條 凡婦女不孝。  
 姦盜人命。放火ノ徒罪以  
 上ヲ犯ス者ハ。各律ニ依  
 テ斷決シ。笞杖ニ該ル者  
 ハ。日數ニ折シテ。禁獄ス  
 ル律ヲ改メ。並ニ懲役ニ  
 服ス。其餘ノ罪。收贖ス可

○スレト逃婦七  
 相ハ自亡女年 我誤抵係ヲ人婦成自處及逃本  
 川但呵首レノ五様但 失觸ル聽命女候首スト自レ一月  
 縣書責ノテ過月處シ 錯スモス放ノ儀ニ付右首テ二筑  
 伺本ニ罪二誤二分老 ハル收者火犯ニ付呵收ル年摩  
 條處ト年失十可幼 呵ニ贖ニ付餘死有責贖ニ者以縣  
 ニスハ以外ニ日裁疾 責似ニ過ハ罪之ノ御當ハ外伺  
 同ル其復係指ノ者 處リハ誤原不歟然指ル者責歸婦  
 ニ限情復ル令者 二狀歸ル罪モ、同 然過聊ニ贖盜ハ相ノニ人  
 ア異レ罪及ト

キ者無カニシテ贖フ  
 能ハサル者懲役百日以  
 下ハ折半シ一年以上ハ  
 五等ヲ減シテ並ニ懲役  
 服ス。綱領ノ捉ハ。今改  
 置等云々。其後ノ罪。科  
 窮ニ收贖サセ。其後ノ罪。科  
 後百ニ出サ。其後ノ罪。科  
 科分ハ。以下ニ當ル罪。懲  
 一又懲年以テ上ス。當ル  
 リ。又ハ。五年以上ノ罪。懲  
 夫科ハ。五年以上ノ罪。懲  
 サスルノ懲後ヲ輕シテ。



朝明  
八年十一月十七日指令  
伺通

第六  
限一年裁放ヲ罪後一科十百日日リ役 東京  
内條七 免加ヲ五第レ日日内ノ僅七第京  
ニ 月 セハ犯年四候ニノニ罪カ十四裁  
ア懲十 ラ通スノ十儀通罪籠ヲ十日十判  
リ役九 ルレト囚三ニ算ヲノ犯日ノ一所  
懲七日 、テ雖重條有レ犯別ス役囚條同  
後十指 一九モ子ハ之殘セ段ハ過後ハ  
五日令 二 年拘テ假候三ハ罪原シ限假  
十ノ 有ニ役十令裁、十前ニ犯テ内令  
日囚 之レ四年ハ 日犯問七五ニハ  
ノ役 候テ年レ懲 ヲ七ス、十在懲

出ガヲ 後レ 覺カ 凡 徒  
七 濟科 二 罪 又 別 罪 ヲ 犯 ス 者 先  
ハ 露ニ 重キ 者 二 從 之 先  
前 後 二 又 顯レテ 破テ 科 中  
若シ徒已ニ役  
レテ 又 別 罪 後  
若シ徒已ニ役  
レテ 又 別 罪 後

等已レ  
ノ上テ  
罪、十呵  
此、五年責  
限、以下處  
ニ、非ス、本  
ス、婦女七  
失、十年  
火

皇律例  
准 加懲後犯上 准ル者 取ル草巧人六 ○第  
竊 役後ススノ名レ者 賊ヲ詭烟九借賀條ノ百日ヲ  
盜 〔脏十ト者囚例テハ盗借計草月々縣 罪一數犯  
ハ、 金年云マ云律論並律リ人袋七ル囚同ヲ十ヲ七  
犯 一滿フ亦々條スニ詐受ノ中、日罪人ノ犯日合ハ、  
數 圓限ニ日百例ト脏偽ケ不、燈指索欺通、スヲセ、原  
ニ 吉以ノ依數日 云ニレ因覺ア令同、キモ、後未、犯  
計居下後、リニ以懲ヲ計テテヲル、テ 亦、ス、夕日  
ハ喜 五 照下役以ハ、財燧欺ヲ 烟 同、懲、役、數  
サ三 十 シノ五テ窃物ヲキ、察 艸 艸、後、セ、ニ、  
ル郎 日 テ、罪年擬盜ヲ取、烟、シ、袋、百、サ、後

十 四 其 犯 年 犯 付 罪 出 疾 犯 犯 犯 犯  
サ 年 場 七 場 其 者 者 者 者 者 者 者 者  
レ 間 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二  
ハ 程 留 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三  
若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若  
シ 置 置 置 置 置 置 置 置 置 置 置 置 置  
徒 徒 徒 徒 徒 徒 徒 徒 徒 徒 徒 徒 徒  
ヲ 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後  
犯 犯 犯 犯 犯 犯 犯 犯 犯 犯 犯 犯 犯  
ス ル 皆 皆 皆 皆 皆 皆 皆 皆 皆 皆 皆 皆 皆  
者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者



○ナルルスヲ年ヲ年々懲七  
 條以新ル、原シ犯以レヲ、以役年筋重輕有レ片囚ニ  
 棒下瀉者ナ徒テス下重加上五八ニキキ之テハ人處  
 鎖ノ縣トリ罪更ハノテフノ年月相者者乎九拘懲ス  
 一罪懲ス、律ノニ役囚流ル罪以廿當ハハ然年役後  
 處ヲ役ノ者後過人ヲハヲ上五可輕却ルニ四十ク、  
 シ犯終權ヲ犯ノ後犯原犯ノ日申乎處重ハスヲノ懲  
 可セ身衡新ノ日犯ス罪者流者人令セク原犯儀ハヲ五  
 然ハノ素ニ本數五者ナニ拘後ル犯ノニ通犯年  
 乎例囚ヨ流罪ヲ年ナリ處後犯後犯四五  
 伺第百リニヲ算以リ、處後犯後犯四五  
 五日異入該ハ上三セ四

ルナ五ハノノシ間ニテノ疾以ス數ノ懲懲  
 ナ申年拘濟罪後ヨテ前日ニ上レヲ罪役役  
 リ付以ヲタ十犯リ懲ノ數懲ノド加科中一  
 上ズルレ懲多役科ヲ役罪又ヘヲナ又以上  
 ノ新日ハ役キストモノヲ重テナセ百上  
 罪々數前五ハル後合濟犯ネ懲役ハ日ノ  
 科ニ、年ナリノセクステ役ハ日ノ  
 後ヲ懲以レ四科算ル者一ヲ其以囚  
 ミノニ役上若年トハ大ハ年サ日下人

○妨懲遷、其懲七  
 ハリスリ後ハ十犯年例山ナ役延ヲ輕役年致裁匿雜  
 ス巳キテ三九四十年加四縣シ場ス得罪人六ニ判ス姦  
 新ニハ又年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年  
 二役例懲ノニ七ノフ十伺ニキル係子廿苦ハ屬犯  
 後過第役囚至年囚ト三限ハノルテ三候掛ヒ、  
 犯ス四十人ルハ人有條リ推事者別日裁合其又  
 ノル十年役ハ十ハ之云使問故裁罪指ノ外ハ  
 懲日二ノ限ク一通通然々役ノア判ヲ令上輕前  
 十ヲニヲニシ五シハ役ス間リ官犯ハ罪科  
 年問依犯在懲年テ原四ハハ決ムニ役掛隱

第四十二條 凡懲役一年  
 以上ノ囚、役限内ニ在リ。  
 又罪ヲ犯ス者ハ、後犯ノ  
 日數ヲ加役スト雖モ、重  
 子テ、一年以上ノ罪ヲ犯  
 ス者ハ、已ニ役過スル日  
 數ヲ通算シテ、前後四年  
 ニ過ルコトヲ得ス。若シ五  
 年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ、  
 已ニ役過スル日數ヲ問







○テヲ區婦疾其=老遇為ノ癯總=情婦  
 之=詐及本濱處犯別女=實輕小スス收疾テ處狀女  
 候テ欺篤條田分セア犯係斷科癯寬用例係贖ニ收ス大罪ヲ  
 哉モ取疾八縣スハ、罪ルスヲ疾寛容ヒニルヲノ惡犯  
 又收財者十伺以、第小老ハ、キル律ナス依ト聽外ハス  
 ハ贖等云々上、四廢壯收ノヲ婦ノ女ノ例ノ=仍シ、而シキ不  
 準ス盜ト十五、八ノ由ヲ聽老然為=依之、減尋常小ハ、  
 罪ハキ準ア五、條婦テ自ス、小廢、更テ、ヲヲ常小ハ、  
 論儀スリ歲以、=女罪ラ則廢、更テ、ヲヲ常小ハ、  
 サ有罪喝下

フヘキ者アレハ其得ル者  
 教令者ヲ罪ニ坐シ贓ノ償  
 若シ教令スル者アレハ其  
 フ犯スト雖モ刑ヲ加ヘス  
 ナレバ、何レ免ス、答メ外、ノ沙汰科  
 九以上七歳以下ハ、死罪  
 評議ノ上、申上ゲテ、御下知ハ、  
 一勿レ、人ヲ殺スベクテ、死  
 準ス、其餘ノ罪ハ、皆論スル  
 評議ノ上、申上ゲテ、御下知ハ、  
 一勿レ、人ヲ殺スベクテ、死  
 準ス、其餘ノ罪ハ、皆論スル

○ス、確診七  
 日筑、定察年日痊能雖リ者平濱ノ年レ=等一ス老  
 指摩、ノヲ三ヨ癒ハモ未推民松通、三月可堪ヲ能ハ小  
 令縣上、盡月待ノス、病タ問罪縣、月然ヘ減ハキ廢疾者  
 同八、レ、九、チ、期、醫、床、廢、案、ヲ、伺、日、指、令、者、折、半、又、テ、レ、  
 七年三月三十一、收、贖、ス、不、令、聽、レ、者、ハ、直、ニ、ホ、放、免、役、五、  
 一、ヲ、症、ト、聽、

スル者モ亦收贖スルヲ  
 請フ、若シ盜罪及ヒ人ヲ傷  
 者ハ、議擬奏聞シテ上裁ヲ  
 ノ癲癘ノ人ヲ殺シ、死罪ニ該ル  
 下人十歳以上及ビ篤疾者、  
 八歳以上十歳以下、八十歳  
 收贖ニテ聽ス、外、流罪以下ノヲ  
 罪ヲ除ク者ハ、外、流罪以下ノヲ  
 贖ス、死罪ニナルベキ者ノヲ  
 外、流罪以下ノヲ犯ス者ハ、收  
 者、イビツコノ類ヨ、死罪ヲ除クノ  
 五歳以上ノ老人、十歳及ビ廢疾  
 者、イビツコノ類ヨ、死罪ヲ除クノ

朝  
律  
卷  
二

○贖準七  
年ル儀  
盗ノ四  
罪月十  
モ日有  
亦指之  
律令哉  
照  
テ  
收

○ハ論ス不七  
ノテ第  
後懲三  
授役十  
産一  
ノ服條  
途スニ  
ナト照  
久雖レ  
又モ折  
本満半  
人刑レ  
律ニ  
○ハ論ス不七  
口定ト  
雖放五  
火月同  
三クヲ  
日可犯  
指實ス  
令斷者  
哉モ救  
強火ス  
姦ノハ  
強死實  
トヲ  
○贖準七  
年ル儀  
盗ノ四  
罪月十  
モ日有  
亦指之  
律令哉  
照  
テ  
收

第  
四  
十  
五  
條  
凡  
人  
ノ  
一  
目  
ヲ  
以  
テ  
收  
贖  
ス  
ル  
ヲ  
得  
得  
レ  
取  
ル  
者  
ヨ  
リ  
取  
立  
ル  
ナ  
リ  
罪  
ニ  
坐  
ル  
者  
ア  
レ  
バ  
當  
テ  
財  
ヲ  
没  
ス  
ル  
コ  
ト  
ナ  
リ  
又  
ケ  
テ  
教  
ス  
ル  
者  
カ  
レ  
バ  
惡  
事  
ヲ  
サ  
レ  
テ  
刑  
ス  
ル  
コ  
ト  
ナ  
リ  
九  
十  
歳  
以  
上  
ノ  
老  
人  
ハ  
七  
年  
ノ  
刑  
ニ  
減  
ス  
ル  
コ  
ト  
ナ  
リ  
フ  
レ  
テ  
償  
ハ  
シ  
ム  
。

○授七  
年可ヲ  
場五然  
一月哉  
入八不  
レ日能  
置指者  
キ令如  
處何  
分取  
ス身  
ハ計  
口

○伺七  
新ノ年  
川通十  
縣放月  
盗免十  
マス二  
レハ日  
タル令  
者古  
若  
○授七  
年可ヲ  
場五然  
一月哉  
入八不  
レ日能  
置指者  
キ令如  
處何  
分取  
ス身  
ハ計  
口

皇  
律  
卷  
二  
名  
例  
律  
下  
老  
小  
廢  
疾  
收  
贖

人ノ  
目ヲ  
瞎ス  
ル  
者  
ハ  
人  
ノ  
一  
目  
ヲ  
以  
テ  
收  
贖  
ス  
ル  
ヲ  
得  
得  
レ  
取  
ル  
者  
ヨ  
リ  
取  
立  
ル  
ナ  
リ  
罪  
ニ  
坐  
ル  
者  
ア  
レ  
バ  
當  
テ  
財  
ヲ  
没  
ス  
ル  
コ  
ト  
ナ  
リ  
又  
ケ  
テ  
教  
ス  
ル  
者  
カ  
レ  
バ  
惡  
事  
ヲ  
サ  
レ  
テ  
刑  
ス  
ル  
コ  
ト  
ナ  
リ  
九  
十  
歳  
以  
上  
ノ  
老  
人  
ハ  
七  
年  
ノ  
刑  
ニ  
減  
ス  
ル  
コ  
ト  
ナ  
リ  
フ  
レ  
テ  
償  
ハ  
シ  
ム  
。

朝  
行  
實  
錄

七、啞、七、收、品、并、七、聾、七、  
ル、啞、年、和、贖、ヲ、ハ、天、婦、年、如、リ、ハ、自、出、盜、ア、啞、及、聆、者、三、  
ト、ヲ、十、歌、ニ、以、事、一、伏、十、何、ト、盜、ラ、レ、取、ラ、婦、テ、ナ、啞、品、  
ナ、兼、一、山、處、テ、主、指、罪、一、ノ、云、ミ、一、テ、ル、ニ、前、其、ラ、婦、ナ、  
キ、子、月、縣、ス、罪、ノ、ヲ、ノ、月、伺、フ、ト、指、示、姿、一、後、品、ス、ク、リ、  
者、ス、三、伺、ノ、口、出、状、三、如、ラ、フ、セ、致、ヲ、フ、フ、ト、ル、ト、  
ハ、ト、日、斷、供、ス、三、十、シ、ス、出、ハ、ス、怖、願、出、雖、ヲ、申、  
唯、雖、指、レ、ニ、ニ、品、日、如、一、ス、肯、ニ、ル、ミ、レ、發、以、ス、  
聾、全、令、疾、依、承、ヲ、指、此、品、其、セ、付、人、テ、覺、テ、事、盜、  
ミ、ノ、付、ニ、ス、ス、セ、キ、ヲ、意、ス、三、指、ニ、偷、セ、ル、情、  
ヲ、聞、付、一、ル、ス、ノ、メ、品、テ、テ、視、ハ、ニ、明、ル

第四十六條  
成、バ、キ、罪、科、ナ、レ、バ、贖、  
フ、コ、ハ、聞、届、ケ、タ、レ、  
凡、盲、人、及、ヒ、  
癡、疾、者、姦、盜、ノ、罪、ヲ、犯、ス、  
者、ハ、律、例、ニ、照、レ、テ、收、贖、  
ス、ト、雖、モ、其、強、盜、姦、  
犯、ス、者、ハ、實、斷、シ、テ、收、贖、  
ス、ル、ト、ヲ、聽、ナ、ス、  
盲、人、及、ヒ、不、具、ノ、人、  
通、引、ト、不、具、ノ、事、  
強、盜、ハ、聽、キ、下、押、込、贖、  
贖、ハ、直、キ、下、置、ナ、  
ノ、強、盜、ハ、開、届、ケ、タ、  
リ、

皇  
律  
例  
彙  
纂

卷  
二  
名  
例  
律  
下

老  
小  
癡  
疾  
收  
贖

十  
六

○以  
テ、癡、疾、者、  
熊、博、現、行、刑、  
賭、博、候、所、  
推、問、候、由、  
素、病、處、斷、  
決、可、致、哉、  
命、可、御、處、  
宥、勿、論、村、  
ハ、候、付、獄、  
出、候、付、所、  
セ、レ、シ、メ、  
之、趣、テ、往、  
ハ、我、國、未、  
成、候、例、未、  
右、ノ、如、キ、  
七、年、收、贖、  
現、年、病、症、  
癡、疾、者、  
以、醫、者、  
論、ス、見、  
ハ、シ、  
レ、  
ニ、  
因、  
リ、

第四十七條  
凡、老、小、及、ヒ、  
癡、疾、者、官、ニ、在、リ、罪、ヲ、犯、  
ス、ニ、公、罪、ハ、官、吏、贖、罪、  
俸、例、圖、ニ、依、リ、私、罪、ハ、官、  
吏、犯、私、罪、律、例、ニ、依、ル、其、  
破、廉、耻、其、係、ル、者、懲、役、  
百、日、以、下、ハ、除、族、ニ、止、メ、  
一、年、以、上、ハ、仍、本、律、ニ、依、  
リ、收、贖、セ、シ、ム、  
第、四、十、八、條  
凡、老、小、及、ヒ、  
癡、疾、者、懲、役、終、身、以、下、ヲ

朝...  
...

○滋賀縣...  
老疾...  
役...  
...

犯ス者...  
照シテ...  
...

第一條...  
老疾...  
...

○度會縣...  
...

皇律例彙纂

卷二 各例律下

犯罪時未老疾

十七

生...  
...

○者無六

ハ五限ア日ノ例滋ハ力年限族ハ期延例テ = 疾失 =  
 限十内レ以罪第賀放 = 七無キ限期第贖折收明 = 處  
 内日 = 氏外犯五縣免シ月之ナノ内申三フ斷贖 = 至  
 = 以算五ハ病十伺シテ二者ク所輕付三能致圖ル限  
 入外入十役 = 條テ贖十如レ其役四三條ハノ = 者内  
 ヲトス日ヲ雇懲本フ三何テ延 = 十條ハノ = 所照準眼  
 殘雖ル以償リ役籍ヲ日處贖期拘九 = 條照ル無準流病  
 リモ = 内ハ云一 = 能指置フヲ服條照ル無準流病  
 日五付十シ々年下ハ令可ハ願シ通贖依 = 贖内發  
 數十假レハ五以付十然キ願シ通贖依 = 贖内發  
 ヲ日令ハト上スル裁期親ム延金リシ金老シ

若 贖疾以スラ下ス。疾ラ凡  
 シノ等上ルヌノダ人ナト罪  
 徒 錠 = 時者者七アルトヲ  
 ノ = 係ナ = = 十リ者雖犯モハノ廢ナ此  
 年 捌レルナテテナ錠ハ。老事ト時。未リ。キ元贖前別  
 限内キバカリモモラヲ破疾ニ依テ論  
 = 付小ハ年科疾為十時九  
 在ル癡癡疾十露疾ヲ  
 リナ疾疾十露疾ヲ  
 テリ取ヲ

○伺七

○原役ハホ條フ1收案トノ懲 ○伺七  
 別役例滋籍三本輕 = 1ヲ贖確ナ疾役指小ノ年償  
 監難場第賀 = 年罪役依能聽例實ル病限今田通一ハ  
 獄相狹四縣還以人 = リハス圖ナ者 = 内、縣 月レ  
 則設隘十伺ス、ト = ス役レシ照ハトリ篤  
 = 然 = 九ト = 關ル = ハ無シ懲檢速疾  
 比 = 付條 雖關ル = ハ無シ懲檢速疾  
 較現輕云 放若能サ第 = 收限ヲ不ハ  
 ス今重々、 免クハシ三レ贖内盡治無之他  
 レノ役當 ンハサム十テス老シノ症  
 ハ苦ノ縣 ンハサム十テス老シノ症  
 仍役區懲 テ懲レ仍一贖ル疾醫症他

老疾スル者モ亦上條ノ如  
 ク。收贖スル者モ亦上條ノ如  
 限中 = 前 = 年 = 老 = 病 = 氣 = 付 = 徒 = 刑  
 届ルナリ。但、通リ。此條ハ、改定、聞者  
 律例。見合。其罪ヲ犯ス時。  
 ハ例。スベシ。テ。事發スル時。長  
 幼小ニシテ。事發スル時。長  
 大ナル者ハ。幼小ニ依テ論  
 ス。下。破ルハ。時ハ。十  
 十。六。歳。テ。破ルハ。時ハ。十  
 其。惡。事。後。其。惡。事。ハ。十  
 依。五。歳。ヲ。以。テ。下。ノ。例。  
 犯。罪。時。未。老。疾。條。例。

○贖照存... 的罪高... 無之... 糺問... 難其... 調病... 治及... 証眾... 明証... 日証... 經明

第四十九條... 凡懲役限內... 老疾收贖者... 孤獨貧困... 者ハ贖金延期內... 輕

○問管盡... 歩ケレ... 行可... 申然... 節其... 他上... 保伺... 管ノ... 人通... 之限... 但リ... 聽申... 附其... 七... 年... 可... 然... 月... 廿... 七... 日... 指... 今... 二... 週... 立... 間

第五十條... 凡懲役一年以... 上ノ罪犯... 病ニ罹リ... 休後... 十日以内... 限内ニ算入... 五十日以外... 病愈ル... 待チ... 仍ホ役ヲ償ハシ... 十分ノ二... 算入シ... 十分ノ二... 過ル者ハ亦償ハ... 若シ數次ニ及フ者



懲七 ○達ハヲ第役七 ○苦ハ本七 ○スモステ朝  
 役年休大候十聽四限年失東候ル文年快宮 延犯仍  
 十後坂事一サ十内十ス京事ニノ十セ城 期罪ホ  
 月廢判 月ス五一月ハ判 及如月ニ者役 ヲ留フ  
 者十疾所 十シノヲ四廢所 スハ日ノ囚 用養能  
 巳七セ役 二東通失日疾役 願再指同 贖 ス者サ  
 二日シ囚 日京收ス指 = 限 ノヒ令 贖 ス直無レ  
 役指者疾 正懲ノ役ルモル日 通服 聞役 七シ放十放  
 ス令ノ = 及場一例 同ヲ 不シ 全 免ル免

懲内候百候滿每裁數成合ハ限十ル内ノ甲者ト十役  
 役何様日年ハノ休ハ滿付テメ = 日後算ノ償入アノ十八内者  
 三ニ相ノハノ休ハ滿付テメ = 日後算ノ償入アノ十八内者  
 年ニ成休懲際後第年累四候算ノ償入アノ十八内者  
 ノ相候後一ノ一ノ年十ノ九ハニ役ニ三ハ役ノ令限年  
 罪心得ハ十年毎數ノ償休日乙十八ノ十五ト休懲内毎  
 犯得一内 = = ヲ如ハ役休丙九五丙日十ニ役役 = =  
 一可二 = 割記ノレ若役ノ日十年ハ日八ヲ十ル年入數  
 年然二 = 割記ノレ若役ノ日十年ハ日八ヲ十ル年入數  
 ヲ裁條算テ付レ一メ千 = 休ハ日ハ病ヲ十ル年入數

確不七 ○テ贖七 ○前至ル愈十ル其 = 年  
 ハ但定治年アリ東放金年金大文テ者ル愈十ル其 = 年  
 盜シノノ十ル廢京免延十延分ノハノヲノ五前廢レ  
 罪篤上症二月ノレ判可限月ス限リ底フテ日贖ノ疾病  
 及疾ハ = 月ノ同或所レ内ニル内心愈廢レ疾ニ  
 七確同テ同ハ宣 輕役七ノ疾可期レケキハ病  
 人定ノ通篤疾日指ノ當 拘指令 者 贖  
 ヲノ傷醫案ルアノラ 込 込 ヲ 服令 者 贖  
 ヲノ傷醫案ルアノラ 込 込 ヲ 服令 者 贖

○第 第 第七  
 威結懲山三レ期百二者第除レ後收一年候月休干ス  
 尋審役口條ノ五條ノ五計五ノ贖條五儀割役日レ  
 = 一縣 際、合日懲 = 條ス日月可懲十難テ = 氏疾  
 保發年伺第 算十役設ハルノ數キ役七相テ = 氏疾  
 管狂以 一條 ン年三ケ再ノ休ヲ者人日成限算一 =  
 鎖ス上 條 ン年三ケ再ノ休ヲ者人日成限算一 =  
 錮ルノ 指 ン年三ケ再ノ休ヲ者人日成限算一 =  
 七者犯 令ノ 乘五ノル = = ヲ如ハ役休丙九五丙日十ニ役役 = =  
 シ父人、通 除百休例服ア以贖疾ト 算 入依日役  
 ヲ兄供 可滿ハルルス乗追定リ、 致リノ若



朝律例彙纂 卷二

外ハ直ニ放免ス

○問買六

主通ハ所ホ本京ハ者年裁フノヲトス  
 一買曾其轉條都スノ七 所權承雖ル物奈  
 還代テ轉償例裁必諾月 ノ力知モハヲ川  
 給金京賣セ其判スス十 金ヲセ若轉公裁  
 ス賣都レレ轉所追ル四 フ以サシ償商判  
 可徳府テム賣同徴ト日 追テル買セ公所  
 裁共ハ行トス 可セ令 ンセキ追メヨ  
 取御方之ル ンサ テスハステリ  
 揚指不ア者 ンル 宜其政ル追買  
 ケ令知リハ、 候價府トス取  
 事ノ品候仍

レフヌ音部品物法凡  
 モ私等物物物ハ並枉取  
 其カ又ハヲヲ受受受 官ノ罪  
 ヲ所謙ケテル者 没入 及ヒ  
 取持ヲタテ者 没入 及ヒ  
 上ス禁レヲモ 没入 及ヒ  
 ルル制ト枉違 没入 及ヒ  
 ナハフ被ケル 没入 及ヒ  
 リ何ルハ或者 没入 及ヒ  
 若品枉ハモ 没入 及ヒ

伺七  
 ノ年愈月  
 通十一期經  
 給没贓物 一月ヲ待テ全愈セサル者全  
 月十三日指令

○第七

同條例凡盜犯正贓已ニ賠償  
 用シテ現資カセルトモ賠償  
 償由テノ資ナラズ公商賈ハ  
 獨盜犯ノ資ナラズ公商賈ハ  
 一モ正贓費用取ル係ハ  
 仍ホ追償用スル係ハ  
 一年條者初賣徳共選償セレ者  
 三條者賣徳共選償セレ者  
 二條者資カセルトモ賠償  
 新資用スル者ハリト雖モ已  
 詐欺取財親屬相盜雇人盜  
 家長財物ノ轉贓ト雖モ資力  
 スル者ハ追徴スル等強窃無  
 アズル者ハ追徴スル等強窃無  
 盜贓ノ處分ト異ナルヲ強窃無  
 七歳ノ處分ト異ナルヲ強窃無  
 二年二月二日指令

レ取與  
 強買賣  
 強盜竊盜枉法不枉法坐  
 若レ強竊盜枉法不枉法坐  
 賊等ノ賊ヲ以テ罪ニ入ル  
 正贓現在スル者ハ官物  
 官物ニ還シ私物ハ主ニ還  
 ハ官物ニ還シ私物ハ主ニ還  
 強盜云々未ダ遺失ニ還  
 正贓未ダ遺失ニ還  
 儘上ヘ還ル其品上ノ物ナレ  
 給没贓物

皇律例彙纂 卷二 名例律下

○伺七  
 山富或種  
 同園興  
 其品中  
 物二ハ官  
 年通月三  
 滋賀縣伺  
 盜駐情サ  
 見知ヲ知  
 ス本ルハ  
 費用主其  
 及ハスト  
 年二ハ三  
 賈者由ヲ  
 本主代  
 山梨給ス  
 脱梨裁判  
 年七月五  
 七

○伺七  
 山富或種  
 同園興  
 其品中  
 物二ハ官  
 年通月三  
 滋賀縣伺  
 盜駐情サ  
 見知ヲ知  
 ス本ルハ  
 費用主其  
 及ハスト  
 年二ハ三  
 賈者由ヲ  
 本主代  
 山梨給ス  
 脱梨裁判  
 年七月五  
 七

○伺七  
 山富或種  
 同園興  
 其品中  
 物二ハ官  
 年通月三  
 滋賀縣伺  
 盜駐情サ  
 見知ヲ知  
 ス本ルハ  
 費用主其  
 及ハスト  
 年二ハ三  
 賈者由ヲ  
 本主代  
 山梨給ス  
 脱梨裁判  
 年七月五  
 七

○伺七  
 山富或種  
 同園興  
 其品中  
 物二ハ官  
 年通月三  
 滋賀縣伺  
 盜駐情サ  
 見知ヲ知  
 ス本ルハ  
 費用主其  
 及ハスト  
 年二ハ三  
 賈者由ヲ  
 本主代  
 山梨給ス  
 脱梨裁判  
 年七月五  
 七

○伺七  
 山富或種  
 同園興  
 其品中  
 物二ハ官  
 年通月三  
 滋賀縣伺  
 盜駐情サ  
 見知ヲ知  
 ス本ルハ  
 費用主其  
 及ハスト  
 年二ハ三  
 賈者由ヲ  
 本主代  
 山梨給ス  
 脱梨裁判  
 年七月五  
 七

刑等法上等於法不枉法坐  
 盜除時服資食料炊具等  
 通時服資食料炊具等  
 盜除時服資食料炊具等  
 刑等法上等於法不枉法坐  
 盜除時服資食料炊具等  
 通時服資食料炊具等  
 盜除時服資食料炊具等

第七 假令資力アル者ハト雖モ追  
 償ニシテ月二ムルニ及ス  
 高知縣同  
 盜犯タル者ニシテ買取知  
 用メ盗犯タル者ニシテ買取知  
 年三ヶ月ノ内ニシテ買取知  
 勿ル身代スル日者指レテ追  
 刑罰ニシテ身代スル日者指レテ追  
 分要即ヨリ起ル所ニテ追  
 必分要即ヨリ起ル所ニテ追  
 近分要即ヨリ起ル所ニテ追  
 道分要即ヨリ起ル所ニテ追

刑等法上等於法不枉法坐  
 盜除時服資食料炊具等  
 通時服資食料炊具等  
 盜除時服資食料炊具等  
 刑等法上等於法不枉法坐  
 盜除時服資食料炊具等  
 通時服資食料炊具等  
 盜除時服資食料炊具等

第五十二條 凡贓物現在  
 及ヒ現在セスト雖モ  
 給没贓物條例  
 稱スルハ賊ノ手ニ  
 存シ及ヒ轉シテ他  
 人ノ手ニ在ル者ヲ謂フ  
 若シ買取シテ公商公賈  
 由ル者ハ正贓現在ス  
 雖モ商賈其價ヲ償ハ  
 直ニ追徴スルコト  
 正贓ノ手元ヤ輾轉ハ  
 手ニ渡リテモ其價ノ  
 手ニ渡リテモ其價ノ  
 手ニ渡リテモ其價ノ

皇律列録真系 卷二名例律下

給没贓物 廿四

○伺難ニテ沒ヒスハ官在沒下花  
 フンス得ス受陸現官不付利  
 フ可犯ルル遣ル胎在沒ト本スハ  
 シ者ニ所令金ノ為ト可エニ没  
 ア非ノ不錢為ト雖ラ賭明賭  
 ラレ金應ハノ雖ラ賭場文場原  
 ハハ錢為現技モス場賣淫在財  
 口沒ハヲ犯スレ施ニ代價レ現  
 書否犯スレ施ニ代價レ現  
 ヲヲ狀スレ施ニ代價レ現  
 以定ヲ詳因テメ

第五十三條 凡盜贓  
 者ハ直ニ追徴スル者ハ仍  
 得テ其轉賣スル者ハ仍  
 轉賣セシム  
 盜贓ノ物ト云ハ商賈ノ向  
 ザレド持テ買テ取リテ若  
 人ノ買取リテ取テ若  
 人ノ買取リテ取テ若  
 人ノ買取リテ取テ若  
 人ノ買取リテ取テ若  
 人ノ買取リテ取テ若

○テ尋他與所品主本ク第七  
 年ノ京區給常人スニ尋他與所品主本ク第七  
 五月都處與遺ノ若レ其與レハ月ニハ三本十可ハ  
 月裁スス失遺レ衣ハ殘スサ三本十可ハ  
 十脏判可其物失衣ハ殘スサ三本十可ハ  
 七金所實ノ物類亦レ懷レ十日ノ別裁類紛不之致人  
 日等舊際ノ看別類ク其間如紙紛不相賊レ浴  
 指ノ銅ノ景依做所ト衣外衣揭ノ殘  
 令伺貨景依做所ト衣外衣揭ノ殘  
 ヲ買況ニ浴ハ在クト錢被ノレ  
 緝依店即テ給同物盜後置

○朝...  
 事主本犯ノ口供ヲ審明  
 事主本犯ノ口供ヲ審明  
 事主本犯ノ口供ヲ審明  
 事主本犯ノ口供ヲ審明  
 事主本犯ノ口供ヲ審明











六年八月二十五日指令  
 連累人自首者減罪  
 從犯自首者減罪  
 首犯自首者減罪  
 異首自首者減罪  
 京師非首自首者減罪  
 與一傷月七日等所  
 關與傷月七日等所  
 告免與傷月七日等所  
 首者與傷月七日等所  
 告免與傷月七日等所  
 首者與傷月七日等所

若  
 罪自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪

七年一月二十八日指令  
 首者與傷月七日等所  
 告免與傷月七日等所  
 首者與傷月七日等所  
 告免與傷月七日等所  
 首者與傷月七日等所  
 告免與傷月七日等所  
 首者與傷月七日等所  
 告免與傷月七日等所  
 首者與傷月七日等所  
 告免與傷月七日等所

若  
 罪自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪  
 若自首者減罪

皇律例卷之二 名例律下

犯罪自首 三十

○亡者者レ以レ者其七 ○準ルノ伺七  
 付受本滋條還フハテサ逃本年ヲ豊シノ告ノ年モス  
 スケ條賀ニテ獲一論レ走主二聞岡罰類ニ通二月不レハ  
 ル過ニ際依首テ寺シハシモ月キ縣金ハト月苦ハ其  
 者ヲ枉伺ルナ鞠ヲ前其知二自竊ヲ自欲但十儀罰  
 ハ悔法可レ問減條分得レ十首盜輕首ス其七日可金  
 官ヒ不シハスノ如十處首日シ犯ス減ヲ狀指令之免ハ  
 司テ枉犯罪ニシク圓ノト指者官ノシ例テヨ裁レ候  
 二本法罪事從後自ノ駐稱令ノ捕獲照ス人テ  
 自主ノ發ナニ首從數ス伺捕獲照ス人テ  
 首ニ還テ逃ル逃スヲ知ル

主ノテ財若ノク  
 二賊首物レハ  
 還ヲ服ヲ取強竊盜及ヒ詐偽シテ  
 付受ケ。或ハ枉法不枉法於  
 スル者ハ。悔ヒテ本  
 官司ニ  
 若シ強竊盜及ヒ詐偽シテ  
 捉モ其罪ハヲ許シ。何レ是  
 又リ密通キ申出ルナ取テ返ハリ  
 又買テ早疾ヲ負セテ代リ  
 人買テ早疾ヲ負セテ代リ  
 入買テ早疾ヲ負セテ代リ  
 最モ早疾ヲ負セテ代リ  
 在ラス。ハ。並ニ自首  
 律ニ在ラス。ハ。並ニ自首  
 二在ラス。ハ。並ニ自首  
 最モ早疾ヲ負セテ代リ  
 在ラス。ハ。並ニ自首  
 律ニ在ラス。ハ。並ニ自首

○全亦非ヲヲ自ノ罪外罪七 ○ハヨ可首賊朝  
 者郵小免自サ減自首捕ハニ囚年ヲ名又リラス金  
 ノ便田ノ首ルス首ス獲ハ別ヲ一供東一ニサル五  
 如犯縣違ト餘若スルセ首罪鞠月吐縣等サルト百  
 ヤ則伺ヒ同罪レル者ニヲ記三セ一ヲフニ雖圓  
 モノ者、銳獵ク犯出則首ノ  
 アクヲ官ヲハト依供ス十レ罪戒減付モヲ  
 ル論自指謂其欲テ狀ル一者鞠レシ懲百二ニ  
 トス首スフ官ス論スニ日ノ訊懲役圓百盜  
 ト因ス所故ノルスハ吏令際三年年本圓ノ  
 心得減者罪一ス知レ其ノ罪他年徒罪  
 可等ハニ寺罪テ官別意

可其者欲若  
 ラ人役ナモニヨ巳ハスレセテテ重也足  
 サヲ百レト因リレ本ル人ヌ死當ク若ノ  
 ル損ソ日ハ懲テ詭ハ罪一ノナ罪ル賊シ四  
 ノ傷ソヲ一役自ハ隱カニヲ官リ。者多又十  
 物レ。申寺一身ルス一等知テ。陳ハ。何シノ  
 ヲ及ヒ付輕年申コ心ヲナフ減ス。告セシ  
 毀棄シ賠償リテノ者込ド。ム人  
 若ス懲者ハ。人

朝律例彙  
 卷二

首七 免年ノシ新ヲク雖レフ年シニ本ス主ルスヲ雖アル  
 フ三同メ瀉ス財マハル三可罪罪トニ儀ル枉モルト同  
 與月 後縣 物其仍者月然ヲ罪雖選裁一ル枉ニ依ク  
 ヘ十 テ捕 モ坐ホ別十裁ル科モ付枉非ノ法依ク  
 ス七 自吏 官 罪 沒ノニ論日 物シ與ス法サ罪ニリ皆  
 律日 出 犯 罪 依 ス 指 付財ル者ハ法免司テ罪ヲ  
 依令 首ヲルハリ可令 官ハ者ハ罪ノ罪ニハ免ス  
 テ 七 逃 ノ不科 斷ノ 沒與仍ヲ罪セ自其免ス  
 科 走 限問斷ノ 入俱ホ免本サ首法トト  
 斷 者セニニス罪

露レレ身スシ一依ト木シヲ及強還シヲ知テ財主ノ告テ  
 顯ドモ申者テ且怙或ヲ取取レ盜スル者ハ一第ヲ減ス  
 ス若其出ハ其贈レハ白タリ欺ヲハ者ハ一第ヲ減ス  
 ルシ罪タ其品リ又刺狀ルタキ働ヲハ一第ヲ減ス  
 一其ヲル筋ヲ物ハキレ家ルテキ金竊一第ヲ減ス  
 フ事許トノ進ヲ依ノ詔ニ者後子盜一第ヲ減ス  
 知ノス同役物沒怙上ヲ往後子盜一第ヲ減ス  
 テ人ナ様所主シケセニ入キ悔品ヲ物働一第ヲ減ス  
 ソヨリニハ後於ク其ノ物働一第ヲ減ス  
 コリサ何自戻悔氏テ始盜等

○スノ得ハ律ヲ樹七 ○ス若ヘ山松シ  
 如難數中與木年フサ做テハ從ノハ首追ス林松シ  
 キキ千貽フノ四減ルシ自賠フ例トニ徵ル者盜同  
 物ノ金償可償月シ者自首ノス雖依ス者正伐  
 フ者ヲスシ錢十處ニ首ノモリル盜  
 指ヲ費可ヲ四斷擬シテニカ其盜ヲ賊シ  
 テ謂ストサレ徵指然本罪儼ラサ木ハル在ナ  
 フ本雖ル犯シ令裁ニ可トヲル免自首ク  
 ニ丈モノ罪テニ可トヲル免自首ク  
 ア樹再物自首  
 ラ木ヒト首免

サ 若 減本其キ捉不出惡ルニシ選テ  
 罪罪時ナ正レ事ハハ自スニノテ前等付自  
 ルノヲハレノハヲ二首一テ首品ノヲス身  
 ナ二許自片品其自等シナ認服ノ事減ル財  
 リ。等シ首取ハ惡身ヲテ。リ。テト。主主ズ者主  
 フ難カ上取事白減 賊。還ナトルハ。許  
 例。例ケ上ニ狀ス。 徵。付リ。本ナ其本ニ往  
 タニ方グ付シ 可。ト首主リ。財罪往  
 ヲ依ノヘテテ 可。同還ノ財罪往  
 其テナキノ申

皇律... 名例律下... 犯罪自首... 世二

○ノ本ヲ以テモ減犯ヲ入七  
 狀給條ノ以ハス資ス取愛愛内罪酌テト等狀知ノ年  
 大ス中憂テ即ル産ルスニ知ニ相量ナ裁法ニテ官五  
 ニト必ナ事主普ア十後所竊同適トテ故官豫リ首陳七日  
 異云スク之通リ圓先ノ盜宜思自ニノメ各ス告日  
 ナニ追之於ノ其賠携ハ悔圓ヲ犯ニ罪時見規重者ニ令  
 リ比徴ヲ例テ第毫モ十損ルル自別費ニ用盜減ス等ルニニニセアトト  
 依スレテ本五主十害ヲ金首ニ用盜減ス等ルニニニセアトト  
 本ハ其情ニ五害ヲ金首ニ用盜減ス等ルニニニセアトト

第五十九條 凡罪ヲ犯シ  
 人ノ官ニ陳告セント欲  
 スルヲ知テ自首スル  
 者ハ本罪ニ一等ヲ減ス  
 ル律ヲ改メ減二等ニ從  
 ト。是迄ハ一等輕クセシ  
 ナ改メ官ノ捕獲ヲ召捕ル方  
 セント欲スルヲ聞テ  
 自首スル者ハ本罪ニ一  
 等ヲ減ス  
 第六十條 凡罪ヲ犯シ事

○テ當レ故ノメリ首人七 ○伺七  
 薄與犯決凡福適トテ意定各スノ年量小ノ年裁照  
 キヲレ賭博縣ニ量首時ニ任サアトト十ル諸  
 ナヘ自經ルノ伺減スルニ臨カハニ付輕犯ヲ令  
 テ裁入ル後再犯シ一且處  
 減ハ者モ首免罪ノ處  
 等ハ悔悟心裁ノ處  
 名例律下

第六十一條 凡越獄逃走  
 出罪中ト同ク並ニ罪  
 免ス  
 發自首惡事ハ仍ホ未  
 テ自首スル者ハ仍ホ未  
 テハ未ダ其時ノ名前  
 官罪犯ノ名ヲ知ラス官  
 訴人ノ名ヲ知ラス官  
 未タ知ラス惡人事ヲ  
 顯セシ事ヲ露ト雖モ本犯  
 巴ニ告發ヲ經ルハ  
 犯事ヲ知ラス官  
 官罪犯ノ名ヲ知ラス官  
 訴人ノ名ヲ知ラス官  
 未タ知ラス惡人事ヲ  
 顯セシ事ヲ露ト雖モ本犯

○首七 又滋免年ニ可免ヲ故愛者累犯年雖葬變新へテ七同罪スヲ十九日指令雖モ過免ヲ

○キ係其七 又滋免年ニ可免ヲ故愛者累犯年雖葬變新へテ七同罪スヲ十九日指令雖モ過免ヲ

○ス悔再七 又滋免年ニ可免ヲ故愛者累犯年雖葬變新へテ七同罪スヲ十九日指令雖モ過免ヲ

第六十二條 凡 賊 罪 正 路

ハ。取。取。キ。物。ナ。ナ。リ。又。ヲ。犯。

品。人。ノ。告。ン。ト。欲。ス。ル。ヲ。犯。

シ。人。ノ。告。ン。ト。欲。ス。ル。ヲ。犯。

ヲ。知。テ。自。首。シ。賊。殺。ス。可。

○首七 同却愛免年候ト故豊ノ年ハ入伐神千法ト在監年同

○伺七 同却愛免年候ト故豊ノ年ハ入伐神千法ト在監年同

○本フニ脱七 同却愛免年候ト故豊ノ年ハ入伐神千法ト在監年同

第六十三條 凡 首 免 ヲ 與

ス。ル。者。ハ。因。ル。所。ノ。原。罪。

ス。ル。者。ハ。因。ル。所。ノ。原。罪。

ス。ル。者。ハ。因。ル。所。ノ。原。罪。

ス。ル。者。ハ。因。ル。所。ノ。原。罪。

七年八月二十日指令  
 取財詐術成之日  
 八偽爲成之日  
 二偽爲成之日  
 百所自條依テ以テ免ス  
 青森縣警保見廻上ノ首盜セ  
 七年十月九日指令  
 依事七情重キ者ハ追捕令  
 或ハ違式ノ輕重ノ如キハ違  
 令モ已ハ首免ノ問ハ可  
 必キ處モ其首免ノ問ハ可  
 新律都裁判所同定スルハ  
 可キ其サ罪自首ニテ  
 是其盜犯悔悟自首スル  
 是損耗ニ減等ノ依テ免主  
 ヲノ聽サスニ減等ノ依テ免主

事ヲ其罪ノ内ニテ出  
 計リハ許セバ其科ノ内  
 ヲ難キ仕出ハハ其科ノ内  
 置スルハ十分ハ仕假令ハ強  
 竊盜ヲ犯シテ人ヲ殺ス  
 傷スル者ハ其強竊盜ハ  
 首免ヲ與フト雖モ殺傷  
 ハ謀故トケ過失ノ各法ヲ  
 盡スノ類強盜竊盜ヲ  
 罪ヲ免セバ其事ハ傷ヲ  
 テ人殺シテ人ヲ傷ツケバ  
 レバ訴人殺シテ人ヲ傷ツケ  
 科ナレバ其殺傷ノ方計  
 謀故ヨリ殺過失等ノ方計

フカ若然ハ一人ハ令  
 二人若然ハ一人ハ令  
 其重犯ヲ捕獲シテ官  
 リ授首スルハ全免ス  
 キ照レ首告ハ全免ス  
 所其自告ハ全免ス  
 費用ハ仍ホ賠償ス  
 減サレハ仍ホ賠償ス  
 款將ハ是等ノ法ハ全免  
 有之ハ罪ハ免然ラハ功  
 告者ノ罪ハ免然ラハ功  
 依テ全免ノ罪ハ免然ラハ功  
 至テ官免ノ罪ハ免然ラハ功  
 ノ如ク官免ノ罪ハ免然ラハ功  
 テ微スル可ク而テ願ミ  
 等テ減スル可ク而テ願ミ  
 合テ減スル可ク而テ願ミ  
 年合テ減スル可ク而テ願ミ  
 七合テ減スル可ク而テ願ミ  
 禁年合テ減スル可ク而テ願ミ  
 在共逃者ハ三日指令  
 皇律列彙纂

第六十四條 凡罪ヲ犯シ  
 自首スル者假令ハ竊盜  
 賊百圓ノ竊盜ヲ働キ盜  
 十圓ハ仍ホ現在内五  
 圓ハ未ダ遣ナリ拾シ  
 テハ已ニ費用ナリ拾シ  
 アト立ルル能ハサ  
 取リ立ルル能ハサ  
 レハ五十圓ノ賊ニ二等  
 ヲ減シテ罪ヲ科ス其餘  
 ノ賊罪モ亦之ニ準ス  
 第六十五條 凡人ヲ罪ニ  
 犯罪自首

皇律列彙纂 卷二 名例律下 犯罪自首 世五

科二隱ルス伊七  
 ス等ヲ之年論ス首隱ハ子右ノヲ所付ニテノト  
 ヲ得知押次十シトレスルニ市末押伊ケテ子官共  
 減ルテ隱郎二本雖及ルナ命太前隱之詐盜伊ニ  
 シ者自シ父月罪モヒヲレシ郎條ス次リ取之告盜  
 首ニ首人市四減尚告ヨハテ巳ノト郎自候次シ犯  
 徒付スノ太日免ホ言得其詐レ始雖儀首旨郎トヲ  
 ヲ自ル告郎指致自スル者本出罪ヲ吐ニ父シ立テ一ヲチ  
 テヲヨト共可ヲ者爲條首ヲ隱露審ノム旨一ヲチ  
 罪聽リ欲ニ然以ニ相セ隠露審ノム旨一ヲチ  
 ヲシ容ス犯裁テ非代客レシス判罪ル申人知人

第  
 六十七條  
 凡華士族ノ  
 破廢  
 者ハ減免スルノ事  
 若シ前後犯罪各別  
 惡ト後居レバ事ナ  
 柄ガ違テ居レバ事ナ  
 ル者ハ此限ニ在ラス  
 フ犯シ自首スル者破廢  
 耻甚ニ係ルト雖モ本條  
 自首ヲ聽ス可キ者華士  
 者身ヲ持テ破廢ノ事ニ  
 アル身ヲ持テ破廢ノ事ニ  
 身分ヲ問テ取上テ此律  
 ル身分ヲ問テ取上テ此律

○ヲ聽ノヲ六同雖本七  
 木岩若與ス出犯條時モ文年伺レ京依有ルノ足ス逃  
 市代松フ首ス自ノ先ノ十處都リ無ノ如ルハ半  
 太國縣但ト者首犯ニ如月斷裁本ニ罪キ故ハ其以  
 郎耶同書同ト減罪減キ二後判罪論囚ハニ事其功上  
 儀麻本ク大免ナ免ハ十又所ニナニ非官本以ヲ捕  
 其郎條減ニノレフ再三日次犯等本スニ罪テ捕  
 子今ト免異後ハ與首日指ヲ一ヲ律捕發ヲ罪獲  
 伊泉同スナ再例フニ係令首次減ノ獲レ免ヲシ  
 之村クルリニ第ル罪ルセヲス後功禁ス蹟ヲ首  
 次農首ヲ初同六罪ルトシ首項勞ニ本ヲ首

第  
 六十六條  
 凡罪ヲ首シ  
 科六十六條  
 經サ未タ受斷  
 經ナレハ告誣ノ本罪ヲ  
 ナリ申出タル故ハ其科輕  
 ナリ申出タル故ハ其科輕  
 經サ未タ受斷  
 經ナレハ告誣ノ本罪ヲ  
 ナリ申出タル故ハ其科輕  
 ナリ申出タル故ハ其科輕





ル或首犯ヲ全テ全ヒ指第哉  
者ハニ數犯免論免同令三  
再ニテニセヲスレ罪ニ條  
ト等全計ハ經ト三ヲ初  
同ヲ免ハ最ルヲ犯犯犯七  
罪減ニス初ノリノレ處年  
ヲ至ト全後則時自決豐  
犯處ヲ雖免再罪再首ヲ岡  
ス決スモノヒヲ犯ス經縣  
ニヲ一其罪同首ヲルテハ  
本受等自ハ罪レ以者再御

減薄ルナ出謂ナ知ニ差テス等ス  
ス越獄而首ト稱スル  
ルニ出テ悔懼ノ心尤モ  
ナキナリモ已ムヲ得サ  
出ス問モ已ムヲ得サ  
謂フ事機緊急其事ノハ  
ナリレテ自首スル者ヲ  
知ルレテ自首スル者ヲ  
ニト欲スルヲ偵知シ  
差テル捕人ヲ捕獲セ  
スルハ官司人ヲ差シ官  
等ヲ減ス聞捕而首ト稱  
スナリ故ニ本罪ニ二

物三八年  
等箇年ニ等罪  
ノ條三計ニ加  
准共月ハ處等  
盜伺三可スス  
ハノ日然ルヘ  
此通指裁罪キ  
限令ハ者ハ  
ニ但無論犯初  
ア棄毀器數減

○陸軍裁判所問合六年七月  
二罪俱發以重論  
違キ違二  
者ハ一罪ニ  
違ハ一罪ニ  
越罪ハ一罪ニ  
二罪俱發以重論  
御座候之各段及

ハ。凡  
一。二罪以上俱發以重論  
凡二罪以上俱發以重論  
越獄ノ加等ス可キ罪ヲ  
免シテ本罪ハ減スル  
ヲ聽サス前ノ六十一  
二罪俱發以重論  
此條ハ露罪以上諸  
トモキ方ヲ云テ  
ハ。重キ者ヲ以テ論シ

○自二六

ル、管何スハ微シ實ト過福ヲ罪年候、シ者犯爰奈  
 時贖杖可ル殺セ過決二失岡罪俱八テ多二常レニ良  
 ハ罪、仕埋傷ス失ヲ罪殺縣ヲ發月可寡罪律一犯縣  
 實ト實裁葬セシ殺以俱傷同科律五然依俱贖ハ罪同  
 決二決金ヲテ傷テニ、スヲ五日裁、一トト稅リ、  
 罪ノ醫ル可、收ト覺ト、實決、シテ指、徒做罰則ハ  
 以俱罪藥、然贖ナス、決、論令、テシ金ヲ常  
 重發、徒資家左金、ハハテキノ罪、各  
 ト覺以ハニスハ、追論ハ、

科。輕賊ヲ以テ重賊ニ併テ  
 クハ等キハ一ノ重ニ徒テ  
 ス。若レ併セテ仍ホ輕ク若  
 輕賊ニ併セ重キニ徒テ科  
 罪ニ係ル者ハ重賊ヲ以テ  
 通計レ後數ニ充ツ其賊  
 勿レ重キハ更ニ論シ前罪  
 ク若クハ等キハ論スル  
 決テ經テ餘罪後ニ發シ輕  
 各等キハ一ニ徒テ科ス若  
 シ一罪先キニ發シ已ニ論

○第六 第五 第四

シテ論シテ、  
 過失ノ罪、  
 一年ノ時、  
 名一ノ條、  
 ス故ニ非、  
 贖ハ法、  
 二條、  
 三條、  
 千例、  
 律依テ、  
 認以テ、  
 經其已、  
 ル後、  
 下ノ罪、  
 發スレハ、  
 更ハ、  
 半ニ、  
 年ト、  
 犯共、

スルヲ得ス。假令ハ枉法  
 賊百兩ヲ犯シ又竊盜  
 二百兩上流三兩以テ犯セ  
 二枉法賊ヲ以テ竊盜ニ併  
 ハ。枉法賊ヲ以テ竊盜ニ併  
 七。三。百。兩。絞。ニ。處。元。來。竊。盜。併  
 キ。竊。盜。ノ。科。方。十。斤。重。キ。枉。法。輕。ヨ  
 合。七。盜。三。兩。之。ト。重。ル。其。罪。絞。ヲ  
 罪。輕。當。レ。併。リ。ナ。重。ル。其。罪。絞。ヲ  
 テ。輕。賊。併。セ。テ。監。守。盜。七  
 云。云。七。十。兩。以。テ。犯。シ。又。不  
 十。兩。上。徒。三。年。以。テ。犯。シ。又。不  
 枉。法。一。十。兩。上。一。杖。七。十。以。テ。犯  
 七。ハ。罪。仍。ホ。輕  
 二。罪。俱。發。以。重。論

○犯首贓論ク從以罪犯藏竊七 ○  
 リ右ト類ト賊滋ノ出ニハト再俱包レ盜年供ヲ京  
 又同雖右テ巳賀贓ス併再等若犯發藏三再一セ包都  
 一斷モハ其レ縣ノレス犯レレ包律ノ犯犯月レ裁裁  
 ノ茲合一竊カ同ミハルノキ併藏ニ贓ノノ八者レ判  
 竊ニ贓ノ盜竊ヲ自ヲ贓ハセノ依ヲ時時日ノ三所  
 盜竊イ贓ヲ盜以首得ヲ一テ贓リ申審贓指伺犯再  
 ヲ盜タナ誣罪テヲス以ノ仍ニ三供糾金令審犯  
 誣ノサレ告ヲ罪以若テ重ホ併犯スニノ糾ノ  
 告一スハス包ヲ止レ三ヲ輕セノレ因數ノル  
 ス罪候二ルマ定夕自犯以ク重贓ハテヲ日贓  
 ルア裁罪ノンム三ヲノテ若ニヲ二再包申數

十兩ニ從テ科スルノ類  
 前リ。詮科同輕議事モト惡任キテス定罪ルツ惡十兩ニ從テ科スルノ類  
 ノリ議ノ様キスガ濟ク事置ハ輕レノ科キト事一ガ二テ科スルノ類  
 罪レノレニ科ル又タニ露ル詮ニ付中重何捌以共諸ヨ科スルノ類  
 ヨド沙ハテカニ露ル顯所議露ケノキモキテ中諸ヨ科スルノ類  
 リ其汰此輕又前顯所議露ケノキモキテ中諸ヨ科スルノ類  
 重アニア重ハノシニモ顯若一ノ同又其者一ニリルノ類  
 キト及トノ前罪其テ濟ソシ罪差レ數多ノ番顯ツ類  
 キノバノ別ノヨ罪外ハ其一ニ別始多ノ番顯ツ類  
 ハ罪又分ナ罪リヲノ仕罪ツ就ナ未露罪重顯ツ類  
 前ガナハキトハ詮惡置ハノテキニ顯ニキタ四

第七

科後第ニ如ヲ覺二一年然以亡前裁年贓十ノ圓日ノ  
 斷犯七係キ以ス條條一裁重ノ條ト發日罪以ニ六  
 スノ一ルハテル月論類後三覺處ノ上科十  
 可罪三前前論ニ數伺七例ニ犯百ス決マナレ日併  
 レハ條犯罪ス非次ノ日ニ係ノ五レヲアル又其セ  
 仍ニノ論可レノ通指依レ罪日ハ經供ヲ其  
 ホ依不決ヲハ犯令リハ准ニ更ル認只贓テ  
 律テ盡後ス二罪科二盜斷罪或レ懲不懲圓百年  
 ニ處贓ノ本罪俱シ俱ハ可役盡役以二六  
 依分ハ犯文俱ニシ俱ハ可發逃然九ノ六上十

該ト云例人ス等十上ハテ盜法ハ守ス合兩盜  
 レ云々ハ盜レノ常兩徒十罪ノノ科盜レセヲ七  
 リフヨ本八バ十人杖十三兩スミ十輕七バ不輕十  
 ニリ文十罪兩盜七兩年以ニ兩ク十徒枉贓兩  
 シ併ノ兩徒ニノ十以ヲスハナ兩二法ノヲ  
 一ス内ノ三合八上ヲ犯シ人シリニ徒半科枉  
 ノル若罪年七十九兩犯又竊盜八テニ年當十十  
 常人ヲ併同當十ヲ竊盜八十監不ヨリ監トニ十  
 盜得セシル兩竊盜一兩守枉リ監トニ十盜



前可懲十問 = 答本處又上ヲ右無鎖 = ヒ處御滋ノ  
條然後日中換一ル文分ハ其犯等罪一在無刑省賀通  
二裁四ヲ逃ス十トニス二罪ヲト者十鞠逃在籍濟本縣  
罪十過走ルヨキ罪ル罪ヲト者十鞠逃在籍濟本縣  
俱發ノ何ト他以五鎖ト候儀俱科キ若ル問走在致第  
例レキ管テ十鎖ト候儀俱科キ若ル問走在致第  
二重違出令至日レ = 一ノトレ並受在布達  
ルレ重五鞠者原論レシ裁ノ罪リ = 棒場及 =

ハ。一ニ從テ科スト雖モ。  
其贓物ノ追徴シテ。官ニ  
入レ。主ニ給シ。若クハ。棄  
毀器物ノ賠償ス可キ等  
ハ。各本法ヲ盡ス。  
二。通リノ科。一度。  
罪顯ニシテ決シ。何ソ。重  
一。方同ノ科。何ソ。重  
キ。其方同ノ科。何ソ。重  
罪キ。其方同ノ科。何ソ。重  
ト。其方同ノ科。何ソ。重  
ス。其方同ノ科。何ソ。重  
棄ス。其方同ノ科。何ソ。重  
ベテ。其方同ノ科。何ソ。重  
キ打。其方同ノ科。何ソ。重  
等ハ。其方同ノ科。何ソ。重  
ハ。其方同ノ科。何ソ。重  
給。其方同ノ科。何ソ。重  
没。其方同ノ科。何ソ。重  
贓。其方同ノ科。何ソ。重  
物。其方同ノ科。何ソ。重

○テ号本七  
年決 = 年ノア  
條但十ノサ  
布達 = 書月ハ  
論五條罪 = 同  
平子孫官縣  
弟十孫罪 = 在  
二ハテ論 = 犯  
者然ハテ平論 = 以  
之。然ハテ平論 = 以  
十。然ハテ平論 = 以  
俱。然ハテ平論 = 以  
照。然ハテ平論 = 以  
一。然ハテ平論 = 以  
年。然ハテ平論 = 以  
同。然ハテ平論 = 以

第七十二條 凡二次以上。  
盜ヲ為シ首徒ノ贓。並發  
スル者ハ首徒ノ贓ヲ併  
セテ罪一等ヲ減ス。若シ  
併セテ首贓ノ本罪ト。仍  
ホ等キ者ハ更ニ減ヒス。  
假令ハ從贓五十圓ナル  
ニ。首贓四十圓ナルハ之  
ヲ併セテ九十圓懲役三  
律。犯。罪。自。首。律。等。ニ。依。  
テ。罪。通。ハ。ナ。ラ。子。ド。モ。  
本。法。通。リ。  
樹。ノ。ナ。リ。

皇律列彙纂  
卷二  
名例律下  
二罪俱發以重論  
四十二



又其駐一圓以上ノ罪以上ノ處ニテハ  
後供不認ニ盡シテ覺スレハ俱ニ後  
日更ニ科スルニテハ前科ノ類ニ依  
前科ノ類ニ依テハ前科ノ類ニ依  
亡前科ノ類ニ依テハ前科ノ類ニ依  
亡前科ノ類ニ依テハ前科ノ類ニ依  
論云々斷類ノ本スレハ前科ノ類ニ依  
ノ決後々斷類ノ本スレハ前科ノ類ニ依  
依テハ前科ノ類ニ依テハ前科ノ類ニ依  
仍ホ依テハ前科ノ類ニ依テハ前科ノ類ニ依  
御指テハ前科ノ類ニ依テハ前科ノ類ニ依  
裁判所ヨリ御座候御京都ノ指

發シ及ヒ先キニ審結シ  
テ賊ヲ盡サハル者論決  
ノ後發覺スレハ俱ニ後  
發ノ賊ヲ以テ前贖ニ併  
セ罪加フ可キ無ケレハ  
論セス若シ併セテ重キ  
者ハ更ニ加ヘテ全科ス  
第七十四條 凡罪ヲ犯シ  
實斷收贖並發スル者ハ  
收贖折減法ニ照シテ重  
キニ從ヒ實斷ニ處ス假

令ハ實斷ノ懲役十日ヲ  
犯シ又收贖ノ十年ヲ犯  
セハ十年ヨリ五等ヲ減  
シテ懲役二年ニ實斷ス  
實斷ノ五十日ヲ犯シ又  
收贖ノ百日ヲ犯セハ百  
日ヲ折半シテ五十日罪  
仍ホ等シ實斷ノ五十日  
ニ處スルノ類  
此條ハ實斷ノ罪ト收  
贖ノ罪ト俱ニ重キ顯  
ハル時ノ罪ト云フ譬

令ハ實斷ノ懲役十日ヲ  
犯シ又收贖ノ十年ヲ犯  
セハ十年ヨリ五等ヲ減  
シテ懲役二年ニ實斷ス  
實斷ノ五十日ヲ犯シ又  
收贖ノ百日ヲ犯セハ百  
日ヲ折半シテ五十日罪  
仍ホ等シ實斷ノ五十日  
ニ處スルノ類  
此條ハ實斷ノ罪ト收  
贖ノ罪ト俱ニ重キ顯  
ハル時ノ罪ト云フ譬

○キヲ犯ル因數指可千八年  
 照ス發ト故收年以ーリ士東ニスノ者テヲ令レ葉年  
 レトヲ同ニメヲテ昨別族京從故時ヲ再包ハ、裁一月  
 處御以クニ族過相六罪逃裁テニ發謂犯藏竊レ但判月  
 置指テ處年ハル同年ヲ亡判罪本覺ヲ包レ盜レ所二  
 致令論分外子者候七犯レ所ヲ律ス初藏三再京ハ十  
 レ有ススノ孫ハ所月ス二伺科ニル犯ノ犯犯都指八  
 來之ル可犯ニ除脱廿者年ス依者包脏ノノ裁今日  
 候爾限レ罪襲族籍五處以リト藏ヲ時時判ノ指  
 處來ニハカノ逃日分外一同ノ申審脏所通令  
 客右ア罪平レ上亡附ノニノレ脏供糾金ハ心  
 歲ニヲ俱氏ハ禄ニヲ儀至重カ再スニノノ得

竊罪ナ半收日倉火懲婦懲杖ルス減第贖セ十上ノテ  
 盜仍ル七贖ト庫ヲ失五ノ一百ホバニ十聽十杖及ヲ盜  
 五ホ竊ハ折スヲ燒レ十竊年ヨ十懲照九ス五一ン犯百  
 十等盜懲減右燒レ十竊年ヨ十懲照九ス五一ン犯百  
 日レ一後法ヲケテ日盜ニリ六役レ條懲歲百デレ圓  
 ノ然圓五ニ上ハ公ヲ一實重歲一五ノ役以ノ又十懲  
 方ル以十照ニ懲解犯圓斷レ以年等收五下罪竊六役  
 ニ時下日レ舉後及レ以ス。因上トヲ贖年ノヲ盜歲五  
 處ハト折ル百ヒ又下又テノナ減折ヲ收犯四以年

○右縣スス士八  
 ハ者亡候疑代土高指ヘト者族年申ト相重同ニ年秋  
 輕ニレ處義平佐知令指及ハ逃二候ハ見キニ於以田  
 シ擬テ例ヲ長國縣ヲ令指二亡月 稍上ニニヲ外縣  
 論レニ弟生男高伺援ノ令罪二五 抵文依罪別ニヨ  
 セ贖年百シ田岡 引通置俱年日 觸當テ俱罪至リ  
 ス罪以十口村郡 引議候發ヲ指 ス廳科發ヲリ士  
 ト金外七條ヲ吾池 分候更限キ 哉ノト以ス浪逃  
 御六復歸脱ス籍同科民 致自秋アヲ 相指指一處他  
 指圓餘ル逃 車今田ヲ犯 覺令令ノ分管二

第七十五條 凡華士族破  
 類斷ナスルノ  
 廣耻其ノ懲役百日以下  
 ヲ犯シ又閏刑ノ禁錮一  
 年以テハ一ノ破廣耻甚ヲ  
 スレハ一ノ破廣耻甚ヲ  
 以テ重ト爲シテ論ス。  
 是モ亦前條ト同ジ例  
 ニキテハキ前條ト同ジ例  
 テキ者ハ取リ重キニ閏刑ヲアスレバ例  
 フ。モ取リ重キニ閏刑ヲアスレバ例  
 ○水澤縣同  
 違式註違例中ノ罪ヲ犯  
 二罪俱發以重論



○在半一七

官ヲセ共福ヲニ半年罪三乎一類中人管獲本滋  
ノ經スニ島ス及云ニヲ人若人ニニヲハ云條賀  
斷テニ罪縣ハ々月免ヲレニ候テ捕三々中縣  
決復テヲ伺サ伺十ル捕十テ哉一ハ人ト同同  
ヲ歸他犯レノ四サ獲人一且人又同ア逃  
經レ方レハ通日スレ同半多ヲハ逃リ一  
ル共ニ事免指候首逃ヲ人捕二ノ右半  
ヲ犯出未罪但令裁告ノ捕數獲人中一以  
開人テ々ノ捕ノ捕限獲ルニ難レハノ二ハ捕  
自ニ月覺ニ一氏テキハノノ二ハ捕

申テ獲クニ凡  
出其レ重其罪  
ル筋テ罪輕ヲ  
ハ首ノ罪犯云レノルハ漏捕此  
及告囚ノシヲ者爲者自スレ條  
ヒレ罪假囚共シヲニヲ身ルレハ  
罪伸欠ノ令罪假ニ連云罪ヲ後罪  
相聞落者ハノ今逃多縣ヒヲ云連人  
等ヲ先瀆者ハ亡ダニ次犯フ竝一  
キ捕ニヲ徒スナハレ初テ且多  
者ハテ捕能ルリ人々條短召レ

兩八年  
條年  
共三月  
犯同月  
罪共二十  
逃通日  
指令

罪ヨサキ者ト中罪歸ス亡治以田八

ニリル者ニ云越ニ云ハス五外村年得段御事獄縁之  
處重ハニ依フ獄擬々同ル年云兼三此了座情相ハ然  
スキ例係リハススノ七ノ一々吾月段解候ヲ成罪處  
ト者第ル罪終ルル文年罪月ニ脱五相難哉憫候囚贖  
云ハ七ヲ違ニヲ也有一十ヲ二擬籍日同致贖諒中ノ罪  
ニ重十以式無指餘ル一科日ス逃指候候罪セ脱誣ニ  
依キ條テ輕罪レ罪ヲ月ス伊ル亡令也間ニラ監指處  
ルニ贖也ニニ之ト以口其豫ハシ後處レスニセ  
徒罪其問歸ヲハテ供贖國該テ日セ候ル因ヲ  
ヒ實論フス輕鞠復上ヲハ犯二爲ラ譯ヲリル  
贖斷セヘルレ問歸立聽逃明年心ルニ以入由

○ニ喚八

レハク哉懲ス罪處レ失筑係出年レノ二テ候月斷重  
可半後前役ル發ス巳火摩ル不三處二罪違處警ス科  
然レ發條三二覺ルニ等縣ヲ叅月分罪以式聽保可斷  
我キ實ノ十十ス後懲過伺以ノ十可俱上輕訟察キヲ  
ハ斷如日日ル竊後誤伺者日致發發重上伺旨用  
一ノキニヲ片盜二失ノハ指裁以覺ニ喚ハ明ヒ  
ニ罪贖處扣ハ五十錯通本令重ス該出御治ス各  
テクノレレニ日贖罪ノ例ハ者叅令年別  
論若罪可餘處ノ罪ヲ違ニ常他ヲ有之ニ處  
折ク重然ル決犯ニ犯式照律ノ以之ニ處



九年四月  
十四日  
四十八号  
ワ以テ同  
僚犯公罪  
律廢止

○ス伺六

ル案同筑、ノ年テ准ニ主京  
ハニ僚摩、通ハ所行判典都  
罪連ノ縣、主月由ス官罪裁  
其署官伺、典二トル駁ヲ判  
所レ吏、ヲ十爲モ正斷所  
由テ公、以五ス仍改レ伺  
ヲ差罪、テ日可ホ貼テ、  
首錯ヲ、所指キ主セ錯  
トヲ犯、由令裁典ス誤  
ナ生レ、トヲシ  
レス文、爲以テル

スルヲヲ聽ス。  
罪スレハ。連累人モ。亦原免ス。減  
レハ。連累人モ。亦原免ス。減  
リ。ニ。申露顯前及ヒ恩赦大特命ナカ。  
ニ。過テ。原免罪ヲセラル  
ハ。連累人モ。亦原免ス。減

同僚犯公罪

ナテ。間ノ書カ云ヲ勤此  
リ。キ私違用ヲキフ。犯ル條ハ。同僚  
ノヒ向物公ス役人。公  
取ヲヲニ罪トノ公役ノ所  
計ニ取連トハ。擧キノ罪ニ  
ニ。扱レ。官ノヲ  
テ。ハニテ。官ノヲ

○伺七

洲署参ニ参云十太名ノ年然ナ起餘其罪檢駁テニ、  
本名事對事々四政東通、月二裁レ、  
兩モ欠ヌ一ト号官縣、二、  
支虚席ル人、有ニ御伺、二、  
廳書ノノヲ之府布、日、  
ニニ節隙以候縣達、指、  
於有ハ、ヲテ所官癸、令、  
テ之罪得悉事吏酉、  
糺且案スノ務ハ四、  
彈高上仍罪多知百、  
ス松ノテ囚端事三

皇  
律  
例  
彙  
纂

卷  
二

名  
例  
律  
下

同  
僚  
犯  
公  
罪

四  
十  
八

凡同僚ノ官吏文案ヲ公ウ  
向ノ文ニ連署シ公罪ヲ犯  
ス者ハ。長官ヲ一等ト爲  
次官ヲ一等ト爲レ。判官ヲ  
一等ト爲レ。各所由間違  
爲レ。各所由間違  
以テ首ト罪トコ違  
間違ヲ首ト罪トコ違  
テ即チ所由者ハ。取テ  
ス。假令ハ。主典檢點テ。失  
ア。レ。主典檢點テ。失  
調。レ。主典檢點テ。失  
問。違。ス。ル。ナ。リ。即。チ。主。典。檢。點。テ。失。

○伺七

參長雖等号六ス判ヒ本滋ノ年度ニノニ夕官實至ル  
 事ヲ形雖ヲ年云官令條賀通二此當官出本吏無テ懲  
 屬置ニ形以太タトヲ例縣月段テ吏テ廳其之ハ役  
 官カ依ヲテ政ト為長府同二相罪ヲ罪ノ事因猶百  
 等サレ以金官アシ官縣十伺案以囚若務テ更日  
 文ルハ御穀第リ屬ト官四候上テニキノ兩參以  
 案ヲ府布出四然ヲ為吏日也ニ權對モ長支事下  
 ニ得縣告納百ル主シハ失長主  
 連ス限相ノ二處與參知事及  
 署若リ成順十明ト事  
 シ令課右序七治ナヲ及

官ナナ等主シ爲首ナ若爲從以  
 ノリルヲ典レシト判レ長ト爲首  
 内。原設ル固官ヨ段罪ノ減カノ輕リ四等  
 員。ル官ヨ段罪ノ減カノ輕リ四等  
 ア官ヨ段罪ノ減カノ輕リ四等  
 ルモナ設リタノ輕リ四等  
 亦リ四等  
 四等

第七  
 一年法ノ故ル同是點令ニヲ等右分依然ニ主參官公  
 條十ニ法造等僚亦檢參失取外ハナレ依任事失罪  
 月依ヲノノ官如ニ事錯調吏如遮條依府遮吏亦ス犯  
 課二リ用罪公吏何失ニア屬主何減例府減ヲ點ルス  
 長十罪ヒヲ務人遮シ呈ル官任致致有縣減ヲ首檢ヲト  
 タハヲス凡スニヲ行令覺ヲ十テ事上吏サトニ課キ  
 ル日科凡スニヲ行令覺ヲ十テ事上吏サトニ課キ  
 屬指レ人者就故テス參ヲ檢リ可モハハルナ失長主  
 官令可首ハテ出可ル事ス查一然不四三ヲレヒノ  
 ハ然從遮有入然ノモ其儘ル務成ニニ等ハ令屬  
 主裁ノ減心ス裁類亦儘ル務成ニニ等ハ令屬

ルアキ罪故下若ニニ夕例遮官子者原ニ依ヨ  
 故ル者アサシ依割ルナ減主ヲハ設ノ依ヨ  
 出ニニルヲニ同僚官一一人私ヲ挾ミ  
 トシシヲ罪、ワ官。一人私ヲ挾ミ  
 故ナナ罪、ワ官。一人私ヲ挾ミ  
 入ス。ナ。入。人。私。罪。出。  
 ナ所入。人。私。罪。出。  
 リ謂キモト罪ニ出。  
 ス者ト罪ニ出。  
 ルヲ罪ニ出。  
 者罪ナ出。

皇律例

卷二

名例律下

同僚犯公罪

○ 弟 弟  
 仕 為 屬 官 三 等 外 吏 主 任 所 由  
 二 條 錯 屬 官 外 吏 主 任 所 由  
 失 錯 屬 官 外 吏 主 任 所 由  
 三 條 等 官 外 吏 主 任 所 由  
 故 同 僚 人 罪 律 依 之 論  
 八 同 罪 同 僚 人 罪 律 依 之 論  
 靜 岡 七 縣 十 同 僚 人 罪 律 依 之 論  
 公 罪 十 同 僚 人 罪 律 依 之 論  
 主 典 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 遮 減 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 テ 難 初 席 推 問 繁 劇 候 處 官 為 之  
 シ 難 初 席 推 問 繁 劇 候 處 官 為 之  
 理 致 難 初 席 推 問 繁 劇 候 處 官 為 之  
 失 樣 取 計 可 然 刑 等 有 之 事 同

ハ。故 出 入 人 罪 律 依 之 論  
 シ。其 餘 文 案 連 署 ス ト 雖  
 モ。情 子 細 ナリ タ 知 ラ サ  
 ル 者 ハ 止 タ 失 出 入 人 罪 律  
 依 テ 論 シ。上 ノ 遮 減 法 ニ  
 照 シ テ 之 フ 科 心 得 違 ヒ 取  
 出 入 律 前 條 ノ 仕 方 ニ 罪  
 減 入 ノ 前 條 ノ 仕 方 ニ 罪  
 十 樹 リ ク ス  
 同 僚 犯 公 罪 條 例  
 第 七 十 六 條 凡 府 縣 官 吏  
 ハ 知 事 及 ヒ 令 フ 長 官 ト

○ 伺 七  
 參 事 第 二 代 從 理 ヲ 以 屬 判 官  
 事 以 屬 論 三 十 日 指 令 候 故  
 年 十 一 月 三 十 日 指 令 候 故  
 白 川 七 縣 十 同 僚 令 凡 府 縣 官 吏  
 例 第 七 十 六 條 凡 府 縣 官 吏  
 シ 典 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 主 典 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 者 典 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 罪 典 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 犯 典 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 云 フ 其 輕 重 此 差 等 官 罪 律  
 起 ル 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 正 設 典 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之  
 屬 以 下 令 職 掌 課 分 大 制  
 知 事 各 縣 令 職 掌 課 分 大 制  
 從 事 各 縣 令 職 掌 課 分 大 制  
 假 令 鎖 未 事 務 繁 劇 候 處 官 為 之

為 シ 參 事 次 官 ト 為 シ  
 典 事 判 官 ト 為 シ 屬 以  
 下 主 典 ト 為 ス 其 公 罪  
 犯 ス 者 ハ 此 例 依 リ  
 遮 減 シ テ 罪 フ 科 ス  
 改正 第 七 十 六 條 凡 府 縣 官 吏  
 ハ 知 事 及 ヒ 令 フ 長 官 ト  
 為 シ 參 事 判 官 ト 為 シ  
 屬 フ 主 典 ト 為 ス 其 公 罪  
 フ 犯 ス 者 ハ 此 例 依 リ  
 同 僚 犯 公 罪 五 十

皇 律 例 彙 考 卷 二 名 例 律 下 同 僚 犯 公 罪 五 十

課ハ、遠ハ、減ハ、課ハ、職ヲ、便リ、三分等シ、縣ハ、テハ、隨施行參事ルノ裁決得テ、  
課ハ、遠ハ、減ハ、課ハ、職ヲ、便リ、三分等シ、縣ハ、テハ、隨施行參事ルノ裁決得テ、  
課ハ、遠ハ、減ハ、課ハ、職ヲ、便リ、三分等シ、縣ハ、テハ、隨施行參事ルノ裁決得テ、

第七十七條 凡主典罪囚  
マテ受テハ、又ハ典ハ官判ヲリメ、用改等此減  
ヒサベリ、一ノ又ハ官割一其レ正配ハテ罪ヲ科ス。  
ナシキ減等過一、一ノ、儂等過ルヅチ罪ノリ、當府セ縣官吏例ヲ、  
シカトジヲチ等過ルヅチ罪ノリ、當府セ縣官吏例ヲ、  
キ盡減減ナヲチナ、タヲ手府セ縣官吏例ヲ、  
ハシズレ減減ナリ、減ル三過官等出吏公ノ四  
ナテル長バズ、假レ令テ、吏ヨ定來公ノ四  
キ科ノ官判又主典長バ、科ヨ定來公ノ四  
ニノ類ハ官主典長バ、科ヨ定來公ノ四

課ハ、遠ハ、減ハ、課ハ、職ヲ、便リ、三分等シ、縣ハ、テハ、隨施行參事ルノ裁決得テ、  
課ハ、遠ハ、減ハ、課ハ、職ヲ、便リ、三分等シ、縣ハ、テハ、隨施行參事ルノ裁決得テ、  
課ハ、遠ハ、減ハ、課ハ、職ヲ、便リ、三分等シ、縣ハ、テハ、隨施行參事ルノ裁決得テ、

口供結案ヲ具題シ判  
官律ニ依テ刑名ヲ擬斷  
スルニ刑名口供ト差錯  
セスト雖モ覆審シテ罪  
ノ當ラサルヲ檢擧ス  
レハ刑名ノ錯ハ口供ノ  
誤ニ由ルヲ以テ罪但夕  
所由ノ主典ヲ坐シ判官  
ハ公罪遞減法ヲ用ヒス  
主典ノ科人ノ狀ノ者  
案名印ヲ作リ入シ者  
出テハ判官律ニ憑リ

同僚犯公罪 五十二

九年四月十四日  
號四十八  
以公  
事律  
廢

朝

○七伺  
宮吏公事同失錯儀有之罪  
官判然退可書律重擬云  
狀斷仕候日指然裁擬云  
處二三月三日  
年通於但進退指裁擬律  
朱賀縣伺族區長平氏  
滋吏華士族區長平氏  
官至ルマテ全ク公罪ノ  
過誤失錯ニ係リ待罪ノ  
文

○七伺  
縣屬八  
指等令ノト通心得ヘシス賀雖  
ハ四官中職掌ニ輕重アリ  
之我月二三十日令  
吏如ク處分致シ如何可  
減四等十キ科ハ仍ホ本  
吏如ク處分致シ如何可  
有律官

公事失錯  
官罪仕ヨテテベ違罪テ  
ハニ出リ違見モハ名其  
カスタ出ヒ出シズト罪  
マヘルレハセ罪氏口ヲ  
ヒテ主バロバノク書ア  
ナ論典其書刑當リキテ  
シラ間ノ律ヲ返トサ  
判ノ違間ノヌクバ  
ミ又違アテ調ヒキ

○七輕

皇

律例彙纂

卷二

名例律下

公事失錯

五十一

案明白ニシテ推問ヲ待サレ  
者ハ別ニ罪案ヲ作ラサレ  
罪書ノ後ニ於テ下付致シ  
然裁所ニ於テ下付致シ  
年七月廿三日  
筑摩縣同  
先般當同  
藩士與事  
明治四年  
野縣百姓  
野縣百姓  
重傷兵中  
重傷兵中  
置引於申  
置引於申  
遲緩受出  
遲緩受出  
候共本犯  
候共本犯  
以候付處  
以候付處  
候所當該  
候所當該

凡官吏公事ヲ失錯  
レト間建  
ハルルル  
改テ正ス可キ事ニ  
シキト事作テハ未タ發露  
セサルノ時表立テ自ラ覺  
キ申出ルナリ分ク其罪  
テ免ス自ラ覺セスト雖  
モ其長官以下主典以上  
案ニ同署一人名ノ公事  
スル者一人自ラ覺スレ

七廢人ノテ  
 兵部省ノ上ニテハ、  
 分テハ、明クテハ、  
 問テハ、指テハ、  
 御出令ル、  
 尋候、  
 通有、  
 處置、  
 年九、  
 藩置、  
 間在、  
 違輕、  
 筑摩、  
 府縣、  
 犯連、  
 待罪、  
 書シ、  
 正テ、  
 院長、  
 呈官、  
 決及、

ハ。餘人ハ。皆罪ヲ免ス。  
 其罪ヲ斷ナリクニテ入ルニ  
 失錯シテ間違ハリキ者  
 已ニ處決スル者ハ  
 自ラ檢擧見違スル者ハ  
 仍ホ失入人罪律ニ依テ之  
 フ科シ。此律ヲ用ヒス。其人  
 フ罪ニ失出ハテ無罪ト違  
 リクナスルハ。已ニ決放ノ罪  
 渡ナリト雖モ能ク自ラ  
 檢擧シテ貼斷スルヲ得

八奏典省  
 以任年我  
 下以一月  
 出ト上三  
 ス雖三懸  
 可モ一連  
 其連一日  
 待スル指  
 罪罪令ハ  
 書ハ主  
 當主候御決典

放宣告ヲ經ルノ後ハ、主典  
 以下然裁或ハ長官ノ後ハ、主典  
 可申裁斷刑可請筋ニ候御決典  
 省以任年我  
 下以一月  
 出ト上三  
 ス雖三懸  
 可モ一連  
 其連一日  
 待スル指  
 罪罪令ハ  
 書ハ主  
 當主候御決典

ル者ハ。其失出ノ罪ヲ免ス。  
 若シ檢擧スト雖モ貼斷ス  
 ルヲ得サル者ハ。仍ホ失  
 出人罪律ニ依テ之ヲ科ス。  
 取リ出スルハ。重ク捌キ。後ニ  
 見出スルハ。申シ付ケタル後  
 ナレバ。尚ホ失入ノ罪ヲ科ス。  
 モシテ又失出シテ取リ返レノ  
 出ルハ。分ハ。仕置濟ニテモ。  
 見出ルハ。不念ノ科直セヌ。  
 ナリ。此律ヲ用ヒガタシヌ。  
 公事失錯條例  
 第七十八條 凡人ヲ罪ニ  
 失出スル者ハ。已ニ決放



○  
 子スノル父京  
 代ル罪ハ、罪都  
 ニ律相ア裁  
 一父ヲ成リ判  
 ヲノ按サ其所  
 願病レル子伺  
 フ羸テ處代  
 者ヲ其一テ  
 ハ哀父家刑  
 之ミヲ共ヲ  
 ヲ其坐犯受

ス。ト雖モ。貼斷スル律ヲ  
 改メ。能ク檢擧スト雖モ。  
 貼斷スルヲ用ヒス。仍  
 ホ。失出人罪律ニ依テ之  
 科ス。ル一度錯テ申シ渡  
 一ル上ハ罪ヲ附直シタ  
 一ル止メ見出ノト直シタ  
 仍ホ失出人罪ノ本律  
 ヲ用フ。其意ニ從テ起  
 其テ此レハ。數人同  
 其共ハ。數人同  
 其意ニ從テ起  
 其意ニ從テ起

○斷ス雖首 = 父七  
 濱スノモ。タ雁子年許  
 限本ルル共一月テ  
 ニ文ノハ罪ハ其ヲ日我  
 アノ罪ハ其ヲ日我  
 ラ如ヲ子犯日我  
 スキ以テヲス指令  
 律ハテス坐父  
 ニ代罪可ス篤  
 依罪レル疾  
 テヲレトニ疾  
 科聽トニ疾

○伺七  
 年人男ヲリ本濱スノモ。タ雁子年許  
 二ヲ夫坐ト條田可限本ルル共一月テ  
 月坐十ス雖 = 縣レニ文ノハ罪ハ其ヲ日我  
 廿レ五トモ婦伺  
 八候以有仍人  
 日裁下之ホノ  
 指 = 候卑尊  
 令 候へ幼長  
 ハ共ノハ首  
 ハ若男首  
 婦此夫

凡共ニ罪ヲ犯ス者ハ。造意  
 起人ヲ以テ首ト爲シ。隨從  
 一人ヲ以テ首ト爲シ。隨從  
 者ヲ發起ル者ニ附キ。從  
 爲シ。一等ヲ減ス。ハ。從  
 若シ一家ノ一人ヲ尊長ニ  
 罪ヲ犯セハ。止テ尊長ノ  
 モ立ツ主トシ。止テ尊長ノ  
 坐レ。卑幼ノ祖父母ノ尊長  
 ナリ。兄弟ニ對スレバ。子孫  
 ハ。弟ハ幼ニ對スレバ。論セ  
 共犯罪分首從

皇律列彙纂  
 卷二  
 名例律下



ル項トヨ共八  
 者ノ離リ犯年心平重ハ十ニ所二照ハ圓娼四ニ條其  
 ハ如ク重罪一得トク其日從賍等レ其以妓十從ニ賊  
 從ク名カ及月可ヲ本罪ニト金ヲ懲器上ト七テ照ヲ  
 犯首例ヲヒ九然サ末却處爲十減役賣ヲ爲子孫ハ賊凡  
 反從共サ連日裁ル輕テスレ圓レ五ス受スルノ孫ハ賊凡  
 テノ犯ル累指ヲ重本ルテ以懲十ルルノ孫ハ賊凡  
 首本分ハハ令覺ノ犯如論上役日本者牙ヲキニハ  
 犯罪首律首フ權ノキレ竊盜十牙ハノ其賣レ弟重窩  
 ヲ各從ノ犯如衡罪ニ懲役ニ日保律如駐レキ十テ百キ主  
 リ別條體ノ何稍ヨ至役ニ準ノハニキ十テ百キ主  
 重ナ四例罪相水リテ六準ノハニキ十テ百キ主

第七十九條 凡本條ニ皆  
 若レ本條内ノ夫々ノ律條ニ  
 皆ト言フ者ハ首從ヲ分ク  
 ス。一體ニ之ヲ坐シ罪ノ輕  
 多寡ノ問ハ一様ニ置スル  
 差別ナクハサレ者ハ首從  
 リナ皆ト言ハサル者ハ首從  
 ノ法ニ依ル此條ハ律文  
 置クト置カザルニ皆ノ字  
 別首從ヲ分ツ分トガテ  
 云フルニ依テ罪ノ

○同七

畧ト各ノ又保ハ人舉ノ其致其其凡長居年共若弟於  
 賣爲賊賊賊ハ賣條テ罪罪ス人首律崎ナ十ヲ共於伯  
 ノレニク盜又ルニ明ニ重等ニ罪例裁レ二月以ニル叔  
 牙テ計ル竊一者其文起レノ因重ニ判ハ月以ニル叔  
 保論ヘヲ主等ニ情アルト如リク數所伺三日論ヲ弟姑  
 フス竊知條ヲ一ヲリナ雖キ連從人伺ノ日論ヲ弟姑  
 爲ト盜テニ減等知然キモニ累罪輕ヲ令可セ子同  
 スアニ受略スヲ減買ニ各スリテク犯然ハトシ其徒  
 者リ準ル費ト減買ニ各スリテク犯然ハトシ其徒  
 若右レ者和アレノ略條本テ罪況ス然ハトシ其徒  
 レハ從ハ誘リ牙者賣ニ犯ハニヤヤ家シ徒

依サナシ凡シ財物ヲ同依ハ凡ハ弟毆兄律ニ依リ他  
 ルバレ者盜ノ從人ノ卑幼ハ私擅用  
 ナクバハ凡其家盜メノ卑幼ハ私擅用  
 リ。捉一人盜メノ卑幼ハ私擅用  
 ニ依テ隨從者ハ人  
 財物ヲ同依ハ凡ハ弟毆兄律ニ依リ他  
 依テ隨從者ハ人財物ヲ同依ハ凡ハ弟毆兄律ニ依リ他  
 依テ隨從者ハ人財物ヲ同依ハ凡ハ弟毆兄律ニ依リ他

朝律例  
 卷二  
 名例律下

○ハニテアノシ  
 共弟尊ハ尊第可父レハ項ナホ子第水シ非首ヲ賊ト  
 犯三長ル長二然從ハ論ニス父首一澤レヲ從スヲ受本  
 ニ條ヲ後病條哉タ子セ止ヘヲタ條縣スノ各自ル文  
 レ坐發沒ル首スタキ從リ父父律輕ノ者ノ  
 テ盜レ覺若一モクト尊裁ト父父子盜罪  
 尊罪可然レハ共ヲモルヲタレタ盗罪  
 長係哉ハ行犯以從ヲ坐本律ヲ者ハ犯  
 沒ル亦衛ノテト以レ律弟首ハ仍ス  
 ノ一家ノレ其レレ觀幼一ト仍ス

ト言ハスト雖モ脱籍越  
 獄及ヒ犯姦若クハ懲役  
 人逃等身自ラ犯スヲ以  
 テ罪ヲ得ルニ係ル者ハ  
 並ニ首從ヲ分タス各本  
 科ニ處ス  
 脱籍ハ人別  
 ヲ沖ノケスル  
 密通ナケル  
 ハ仕置テ人  
 場ヲ欠落ス  
 身ヲ出ル事  
 テ罪ヲ得ル  
 各別ヲ得ル  
 自別ヲ得ル  
 ハ從テ罪ヲ  
 各別ヲ得ル  
 自別ヲ得ル

第八  
 年一第  
 首二第  
 條十第  
 月三第  
 三第  
 年一第  
 首二第  
 條十第  
 月三第  
 三第  
 年一第  
 首二第  
 條十第  
 月三第  
 三第

第八十條 凡一家ノ共ニ  
 寶貨ヲ偽造ハ用金貨ニ  
 云フヲスル者ハ一家共  
 犯律ニ依リ止タ尊長ヲ  
 坐レ卑幼ハ論セス  
 ○ 靜岡縣同  
 附籍者戸主ト共ニ罪ヲ  
 ス者アリ其ト共ニ罪ヲ  
 爨論ニ係ラハ一家共ニ  
 テハ異ニシハ同居スモ  
 ラ然裁仍首從ノ法ニ仍  
 八等親中日指令  
 五等親中日指令  
 共犯罪分首從

朝  
行  
儀  
律  
義

○

受媛四同人入ア類五甲  
茲家盗忍夜中衣衣類甲  
配受レテ乙レシテ事之類  
圓ヲ以テ賣レ其未ト捕主  
ルルニ由テ杖ハケ未ト全  
上ル罪ナシハケ未ト全  
ルニ由テ杖ハケ未ト全  
カシテ二杖ハケ未ト全  
盜賣シテ杖ハケ未ト全  
分賣シテ杖ハケ未ト全  
處分賣シテ杖ハケ未ト全  
未ハ料明ニ杖ハケ未ト全  
ルニ由テ杖ハケ未ト全  
數ノ料明ニ杖ハケ未ト全  
ルニ由テ杖ハケ未ト全

凡二人共ニ  
逃亡シテ  
今召テ  
首謀者  
テ稱テ  
其指テ  
證据ナ  
テ發起  
人者  
者  
凡二人共ニ  
逃亡シテ  
今召テ  
首謀者  
テ稱テ  
其指テ  
證据ナ  
テ發起  
人者  
者  
凡二人共ニ  
逃亡シテ  
今召テ  
首謀者  
テ稱テ  
其指テ  
證据ナ  
テ發起  
人者  
者

○レモノス竊七

毎ヨリ平ア等ノ併儀少ナカ  
二如リ何ニ日指人令縛其就  
年四月ノ人月二日一箇  
本條ノ人月二日一箇  
方主ノ人月二日一箇  
事併主ノ人月二日一箇  
相川縣駐シテ供知ル可  
昨七縣駐シテ供知ル可  
兇器強盜三判テ供知ル可  
類ノ強盜三判テ供知ル可  
ノ來所ニ在テ知ル可  
多寡ヲ逢知ル可  
兩回賊ヲ逢知ル可  
口供結案答ヲ逢知ル可  
文以テレ結案答ヲ逢知ル可  
シヘテ擬証ハ佐ト事ル  
シヘテ擬証ハ佐ト事ル

者。還テ首前レハ前決ノ罪  
問スルニ後逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠  
ニ據リテ逃者ヲ獲テ鞠

皇  
律  
列  
彙  
纂

名  
例  
律  
下

犯  
罪  
事  
發  
逃  
亡

八前罪  
 年段 重論罪又ノチメ品盜以キ分テ外銅ヲ逃茲  
 及三及三及三及三及三及三及三及三及三及三  
 月ハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハ  
 科ハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハ  
 衣ノ二カカカカカカカカカカカカカカカカカカ  
 類通十カカカカカカカカカカカカカカカカカカ  
 八後八後八後八後八後八後八後八後八後八後八  
 追段日段乙ハ不ヲスレ是言ハ既五白五數ミルヲ  
 テハ指相丙甲盡加ル品ヲヲ備ニ圓ス十所衣ニスリ  
 甲金令候貼巳以ハ待事キテリ類從ノ宛ヲハ類乙甲  
 捕圓候斷ヲテ犯チ主後定只ヲヲ如ヲ知甲並丙ハ

擬者キ同ニニカ  
 ニヨレ様ナ同明  
 依捕後ナリシ  
 テ押ニリシト  
 決タル欠ト此  
 罰ハナ落後公欠  
 申先リノニ事落  
 シニト獲ハノ已  
 口同雖ル吟在ニ  
 =類モヲ同味デ  
 依ノ原捌類詰レ

○勿家七 ○照ニ待レ

事主ノ口供ト符合スルニ計  
 事主ノ口供ト符合スルニ計  
 事主ノ口供ト符合スルニ計  
 事主ノ口供ト符合スルニ計  
 事主ノ口供ト符合スルニ計

凡同親屬  
 親屬相為容隱  
 親屬相為容隱  
 親屬相為容隱  
 親屬相為容隱

○伺八

當ア如喪水テ、年ヲ凡島ノ年キモ、可前ノハ、如隱者ヤ、  
 縣ヲキ犯澤承御待姦根通、四儀仍キ文ミ右何スニ原  
 =スハ姦縣知省テ事縣 月ニホ親ノニニトルレト  
 於ト弟親ヨ仕弟罪ハ伺 十可凡族如限記疑ヲテ舅  
 テ御十屬リ候十ニ本 五有人ノキリ載ヲ以一丙  
 =指号相姦處号擬夫 日之ヲ寄容候ス生テ該ノ  
 同揮布姦事同御スノ 指我以托隱儀ルス論ニ寄  
 様有達鷄ノ年布ル親 令テヲヲニ親依擬他托  
 相之ノ姦伺福達ハ告 論受聽テ族之本ルヲ據  
 心ニ限等ニ岡ニ昨ス 可ルル令一人條ハ容ル

テヲ七聞ヲテ若ス為シ者及婿  
 セ遣ルカ漏ヲ其シ官ルノ奴並ヒ婿  
 ルテ或ハシ聞ニ司シ勿レ。 婢雇人家長其家人ノ  
 知ハ消息ヲ捕出召捕ヲ追捕ヲ偵知シ  
 シ罪人ヲ通報ナト云 隠

皇

八  
 年之舉狀疑不ノテ者發キ罪有通リ御不可ヨ無ハ令居  
 五相並義問念、容ニ露ハ案之御右指問レリ、キ云ニ候  
 月添本ヲニ毫隱テシ姦松乎改ハ令ニ他告者ハ親第同  
 十日段松レテ無官夫ヨ自益レ相賀矛ノノス犯屬十給  
 指相本候可之ニリ盡三テ成縣盾ト指ル人相号滋  
 令伺尚間ナ者准於手ス郎然候ヘス有稱時ノ姦布賀  
 候賢該ヲニ理テヲル姦ヲ儀御ル之ニハ尊ノ達姦伺  
 也書犯ン候ヨハ下ニ罪ハニ指ニ彼係受卑如姦事御  
 面ノ乎得乞飽タ依ノ別モ令似是ル理親キ事御  
 共供聊ハ、フマステ如紙可ノタノハス屬夫ト指

避ク逃ルカセシムル者モ亦罪  
 坐セスナ科ヌハ其別居四  
 等以下ノ親屬相容隱シ及  
 ヒ事情ヲ漏泄スル者ハ各  
 人容隠スルハ親屬ヲ  
 凡シ人容隠スルハ親屬ヲ  
 捕ヲ亡シ律ニ出ツ事ハニ三等ヲ  
 減ス

第八十一條 凡祖父父母  
 親屬相為容隱條例  
 稱スル者ハ曾高祖母  
 父母同シ孫ト稱スル者

○  
 本 = 用之字屬ス長人ク法分ヲカ罪本滋  
 條皆テヒヲア相シ一其ノ不首科ヲ名條賀  
 = 杖賭サ科ル姦テ人犯外枉從スサア別縣  
 仍ハ博ルレニノ可ヲノ其法條トルリ有伺  
 テ十ノ等一依如然坐例餘鬪ニハハテ罪  
 之ト如ノ家リハニレニノ毆依縱本名名  
 ラアキ事共本本似卑依罪殺レ令條例條  
 科ルモヲ犯條條夕幼リハ傷ハハニト本  
 シニ亦申ノニレハ止皆等盜其依罪條  
 一依本ス例依各共論ターヲ罪犯リ同別  
 家リ條儀ヲテノ親セ尊家除枉罪之レニ

居親屬ヲ受ル者ハ俱ニ同  
 本條別有罪名  
 強ク拘テ罪テルレヲ捉キアハ此條別有罪名  
 盜ヲラアト合ノ捌分定テハル簡條別有罪名  
 ナ云ズル替ア輕クハ其ル云諸ヲニハ罪名  
 レフ本ハリリ重テ名例ニノ條凡シク律  
 バ本條又自テ名於ナ例ニノ條凡シク律  
 強條ニ名ヲ名於ナ例ニノ條凡シク律  
 盜トテ例罪例テレ律次捉ハテ名ノ  
 ノハ捌ニ名ノツドニタナ罪ノ例リ文

朝別  
 親屬相姦シ、姦婦自盡  
 因姦罪發露、婦自盡  
 容隱姦罪、告露、婦自盡  
 罪隱姦罪、告露、婦自盡

第

八十二條  
 凡異籍ノ親  
 同子ト稱スル者ハ男  
 母トハ本生ノ父ト母ト  
 承祖其家子孫ノ續ハ孫ニテ  
 女同子ト稱スル者ハ男  
 同子ト稱スル者ハ男  
 女同子ト稱スル者ハ男  
 產ヲ共居シテ食者若シテ思養  
 受ル破リ寄食シテ思養  
 產ヲ共居シテ食者若シテ思養



ス例ス賊係フ十就別一ス属姦七  
 本ニル盜能本トテニ家ル相罪年從ル本家リ年ヲ共  
 條依者鬪ヲ條ハ罪罪共ノ姦ハ五ヒニ條共伺十ス犯  
 別リト毆治中凡ヲ名犯本ス侵月候相別犯御一トヲ  
 有一同等ス賭人科アノ條ル損二我似有ヲ指月相以  
 罪家レノル博ノスル例ア者ニ十タ罪以令中、心テ  
 名共カ如ノノ賭賭者ヲリハ、非九リ名テニ京得論  
 條犯ヲク、罪一ス博故變是彼ス日右條論ハ都居ス  
 トヲス、人名家ル條ニレレ此ト指ハトス賭裁候ル  
 矛以故ヲナ共者皆本テ名罪雖令何矛ト博判處限  
 盾テニ侵レ犯ヲ杖條本例ヲモレ盾有ハ所昨ニ  
 ス論名損且ニ謂ハニ條律科親ニス之、一ヨ六ア

ク方々重名亡ダニ罪其若條例凡  
 ナニルキアノ從ヨ心シ本依ト本  
 リテト賊レ本テリ規キ本條同別ノ箇  
 捌ナ罪ダ條論重モ避ヒスル罪名アリト雖モ  
 其罪本重カレヲ其ニ欠ハ欠假レハ所アリト雖モ  
 重キルスハスレ本籍キ者  
 ル罪ニ主ト罪逃ヲ者  
 ハノレ意罪逃ヲ者

クレテ。犯ス時。知ラサル者  
 ハ。凡人ニ依テ論ス。假令ハ。  
 叔姪別處ニ生長シテ。  
 素相識ヲ互見シ。知瀬ヌヲ。叔  
 フ打傷ヲ。始テ。其叔ナルヲ。知  
 問レテ。始テ。其叔ナルヲ。知  
 叔姪ハ。止タ。凡シ人闘法ニ依ル。  
 同姪ノノ。止タ。凡シ人闘法ニ依ル。  
 又別處。所神合。柄ノテ。他  
 ナノ。竊盜レテ。ハ。祀神御  
 ナノ。竊盜レテ。ハ。祀神御  
 ノ。嘗會ハ。等モノノ神ヲ。偷得

ル  
ニ  
非  
ス、

朝  
律  
例  
纂  
卷  
二

ル如キ並ニ此姪ノ宇ハ前  
ルコトナテハ亦犯ス時知  
ト云フハ心ナリ凡シ盗御物  
ヲサレハ止リ律依テ論ハ  
シテ常ノ罪ヨリニ依テ論  
モ重キ罪ナリニ依テ論  
ス其罪本輕ナルヘキ者ハ  
本法打ツキナリ子ヲ從  
フヲ聽ス假令ハ父子ヲ  
識ラス毆打ノ後始テ子ナ  
ルヲ知ル者ハ止タ父打  
子法ニ依ル凡シ毆打ノ他  
リテ論ス可ラス

○ 壬戌年三月三日  
名例律下  
○ 壬戌年三月三日  
名例律下

凡加減罪例  
凡加減罪例  
凡加減罪例  
凡加減罪例

皇  
律  
例  
纂

卷  
二

名  
例  
律  
下

加  
減  
罪  
例

六  
十  
三

○同七 ○年役七

致前成ル貨今照瓶盤盤、年初キ上、年愛、年過、年、  
 シノ候徒ヲ般、シ子城前通、二犯罪又、收十知、役ス二十、  
 候犯然懲偽例懲之國縣、月ヲヲ竊贖五縣、スル月年、  
 ハ罪ニ役造第役松諸同、十以犯盜ヲ以伺可、月九ノ、  
 ハニ該十、シ二、三、儀、葉、ニテ、ス賭經下、レ、日日數、  
 行付犯年未百年偽郡、日論者博ル初、ヲ指ニ、  
 使新ハト夕四ニ造上、指シハ、半後犯、通令充、  
 セ律例御行十相賣手、令可加加年竊、算、テ、可、然、裁、  
 ナニ御指使九伺貨固、然半等十盜、裁、セ、ス、六、賭、テ、然、裁、  
 ル照頒令セ條候律村、哉、セ、ス、六、賭、テ、然、裁、  
 者準降相ヲ賣處ニ三、ス、ハ、以、博、十、

惟前等スシ、ナシ罪付ヲ内十令十、スナラ、  
 二ノヅル、徒、リ、ヘル輕ノル、ニ、坐、一、假、令、ハ、答、五、十、ヲ、犯、  
 死注、ノ、徒、三、徒、下ナク一、段、キ、ヲ、破、輕、犯、シ、ハ、答、五、十、ヲ、犯、  
 三、ト、減、類、徒、徒、一、年、テ、流、レ、答、モ、破、輕、犯、シ、ハ、答、五、十、ヲ、犯、  
 流、ハ、同、シ、ル、刑、ノ、杖、二、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 各、義、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 同、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 一、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 減、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、

○御

シ裁告懲役、一ニ、ニ、ヲ、ル、テ、懲、大、朱、シ、圖、律、メ、得、減、名、難、  
 ヲ又、役終論過該特者時役坂書、云、案、シ、ル、ト、例、シ、  
 後、ハ、日、十、身、ヲ、レ、囚、減、如、典、ノ、裁、  
 過、十、ヨ、年、待、ハ、已、シ、ク、ニ、囚、判、伺、  
 ス年リニ囚タ徑ニ七ハ處奇所之、添流ス刑以正徒、  
 ル以起改一マテ役年十、特伺通、欽、限、省、法、テ、刑、  
 月下算ル等候ニ、マニ、年一、テ、内、議、允、罪、三、ト、  
 日ノ致ハ、ヲ、ヘ、放、ル、改、ノ、等、事、定、老、如、當、犯、流、一、  
 ヲ囚シ減特共免一役囚ヲ功、奪、疾、此、ナ、悖、分、例、  
 通ト可等減其ス七ス一減有、ヲ、收、依、テ、減、テ、視、  
 算均然宜シ懲ル年ル等スリ、仰、贖、テ、シ、テ、三、シ、

下其就減流ハ。百シサハ。リ。流。年。グ。モ。ニ。フ。  
 ハ犯テト稱。二流。一。徒。一。年。ク。ハ。順。シ。罪。格。ハ。一。リ。リ。  
 減シ減、稱、ス、ル、者、ハ、本、罪、上、  
 ノ、ク、輕、ス、ル、者、ハ、本、罪、上、  
 罪、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 輕、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 ク、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 ス、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 ル、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、  
 一、ノ、杖、一、年、ハ、杖、一、百、ニ、坐、

律例彙纂

卷二

名例律下

加減罪例

○伺六  
 減ハ犯東之年懲ハ發至犯譬凡若  
 ト等舊罪京通ハ役舊覺リシハ犯松  
 雖或惡年裁月十惡十捕逃懲罪縣  
 モハ減ヲ判四年ヲ年縛亡役年伺  
 縱免免歷所日可以ノスシ終ヲ  
 令罪例テ伺指申テ前トテ身歷  
 ハス圖發令付論ニ雖十ニテ云  
 ニルニ覺裁セ在モ罪ノルカ  
 次事照ス矢モ犯後罪ト  
 盜ヲシル張ノノニヲハ  
 ヲ聽テ者張ノノニヲハ

○減ス律通一懲  
 等ルハリ減役  
 ス者懲心ス終  
 レニ役得ル身  
 ニレ十ハノヲ  
 アテ年レ法以  
 ラ懲ヨ根ナテ  
 ス役リ本レ三  
 終二十前流  
 身等平指ト  
 ヲヲノ令同  
 リ減擬ノク

加減罪例  
 ガス重ス加坐一三減令此ニモモ流レ  
 ニベクベスス等三等スハ振ス同一年レ斬  
 チキステルルヲ減一坐ハ罪ヲトニ半バニ  
 テ罪ベ賊者ノ減シ絞ハ犯示ヲ一一二テ  
 ソニキ物ハ類。流斬ヲセ云跨年年絞  
 コ當仕抔數ハ徒ハ罪ヲ分ニナ以ニ流流ニ  
 デル置ノ滿テハ徒三年犯タス一等ハキニニモ  
 仕文ハ數テ乃坐年ス流ヲ假罪テテ三  
 置ノ其ヲ計坐年ニニ流ヲ假罪テテ三  
 ヲ員重計坐年ニニ流ヲ假罪テテ三  
 申數クヘス。

七  
 年比貨三右ノ改懲等殺十ハノル御役ノ在以ヲ候流  
 十擬ハ年ニ如正役ヲ死ル當内者座三内ヲテ減ハ三  
 二ス嚴ニ比シ前二減姦者六ハ懲候年ハ以論スハ等  
 月ハ科相擬トニ年ヌ夫處月入役尤ニ入テシト懲ト有  
 三キノ伺シ御ア半ル條刑中ニ終右擬レ懲犯有役之終  
 日モ儀候三指ル犯例相犯減身御レ一役罪御ニ身律  
 指ノニ得流令ヲ罪權聞伺人半ノ改相等終御ニ身律  
 令ニ付共一有以三衛毆候根致刑正伺ヲ身改付ヨ例  
 無右偽減之テ流ニ殺處本レヲ前候減ヲ正律リニ  
 之等造懲ニ本一依ニ云十候三ニ儀レ三前例一依  
 裁ニ寶役付議減リニ々平儀流在ニ懲流ニヲ等リ

トコ等者飛ノ假年ス斬輕ハ二流打罪ハス順ト  
 云トニヲ越減令三三ノクカ死ハ首三ヲ違ルヲ為  
 フヲセ減テ一ハ段流ニスリ三三ノ流輕ヒト追テ前  
 各各ス一流等斬ヲノ段ルハ流段二トク罪ナテト前  
 同同ノ等罪ト罪合流ヲナ一ニノツハス名レ順ノノ  
 クク徒トニ云ニセ二合リトナ流ノニルノドニ加  
 ト一三云レハナテ年セ二跨ル罪死死一段コ重ッル  
 ハ減年ハ流ハル一テ死ギベ十罪ハヨヲハクハト  
 ニトトバ三絞ベ等年一ノニキリナ絞云飛レ罪減  
 死爲ナ流等罪キト半等絞罪罪タリ罪ヲ越夫輕名ズ  
 ナスス二ノヲモス一トトヲ人ニ三トニテトクノル

名例律下

加減罪例

六十六

○ = 脱 ○ ス 舊  
 父譬情處案正減テ得レ酌情ス三昨豊在籍指椽 惡  
 母ハ法斷ヲ條處情ズ減量狀レ十七岡ヲ逃令木 ヲ  
 ノハヨシ以ナ斷狀トシシ輕正四年縣ス亡 裁 以  
 飢甲酌可テキノ輕アテテキ條号十伺 ハ 判 テ  
 餓ヲ量然御者ヲキリ五輕者ア御二 舊 所 論  
 = 竊シ裁省トニ者右等減ハリ布月 惡 六 年  
 迫盜輕ハ同可ハハナス仍ト告十 免 九 月  
 ルヲ減相ク然縣正過ルホ雖凡八 例 五 日  
 ヲ犯ス伺時戒限條ルヲ情モ罪日 第 百  
 以スル候々又リアヲ法所ヲ第 百  
 テハハ後罪輕リヲ聽ヲ犯斷百 限 日 ヲ

テ流ル重サレハ罪ヘ加リナシス計バハ一マ紙  
 順罪ベクレ上一ノテ等 上其ヘ夫年等ニ幣  
 操ヲキ順ドテ段加死レ罪イ = 罪ヲ貢ヲ押 =  
 = 止者 = 其重ニヘ = ハ。テ = 罪取ヲ加ス印  
 推リモ推加ク段増至流 始アヲ立詐フガヲ  
 付ト死セヘストテル三 罪ルル = 未類キレ  
 々レ罪ハ増ル段重ヲ = ヲ員類ハ進ナ三及  
 其テ = 絞ベ控々クヲ = 加數何坪 = リ張  
 上流ハ斬キナ上ス得止 定知モ數ス地每  
 ノ罪セ = 罪レヘルスル。ル 揃必ヲレ畝 =  
 死マズナガド推罪等加加

○ 可以三六  
 年ノ三スヲシア舊京テ但シ内年年シ本テレ者次犯  
 ハ限年ル謂三ル惡都事シ フ以 候ノ罪三モハス  
 月 = 外 = フ年ハ減裁主脏 脏外月儀者ヲ年三三者  
 十在 = 係 = 内縱免判 = ノ ノ = ハ斷以年年一  
 二ヲ在ラテ後令例所給追 ミ脏日御脏シ内以以次  
 日サリハ其告ハ凡伺スム ヲハ指坐ヲ可ノ外内ハ  
 指ルト罪三發賭犯 可 キテ去 哉セ哉ノ脏ノ = 三  
 令カ雖フ年ス博罪 ハ科シ 罪又ミハル以  
 減ス告モヲ々 追 斷三 ヲハラ除如外  
 免ル發ノ犯ト シ フ年 論右以去キ一

十ヲ或ヲ = 不ヲ圓 = 九金 = ルハヲ物 ツ 地ヲ付  
 ヲ覺ハ加答朝リノ壹圓高係カ假加ノル畝カリル  
 加ラ宰ヲ一參日罪釐九四リ。又令へ買ヲノ凡  
 フザ領ノ十公數 = 不十十其ハバ重數計 數。兩  
 ルル人類三坐ハ捌泥九圓罪盜不ク滿 リ。皆。數。日  
 ガ者ノヒ日律タカナ錢ニヲミ正ス夕テ。必。日  
 如一罪人毎ノトヌル九至加品品シルル乃 始。人  
 レ名囚數ト如ヘガ尺厘ルヘ等ヲト上始。人  
 器毎ノハ = シバ如モ = モ増ノ受ハ = テ。器  
 數 = 逃番一一无キ四テ三レ賊ケ兩テ坐 = 滿  
 ハ答走人等日故是十僅計テ。罪タ數罪ス。滿。物。

○ 第 八 第 八

罪故鳥官伺二スフノ以二一年斷本處上甲ト盗二  
 テニ失根ノノ條ル酌下号條三致罪斷ナ乙ナ取斗  
 自失出縣見通ノ量ノ布月スニシレ均スリヲ  
 ラ入入伺込情外ヲ罪達昨十ハ一甲凡シカ悉盜  
 覺シ例ニ但狀ハ以囚ノ七七ク等ハ乙ク如皆ミ  
 舉役圖任シヲ伺テハ通年日候二情ハ竊キ自乙  
 ス未ニス減酌出減地リ當指裁等法正盜法己ハ  
 ルタ曰ハス等量ル等方懲省令ヲヲ條駐ニ遊金  
 者滿凡ハ裁ル及疑判十三減量通圓テノ圓  
 ハタ人裁ルハ義官年十處シリ以ハ資ヲ

第 八 第 八

ルマル本若ハ斬シ加 死ヌ罪  
 ナテ者條シ死ニフニ入ナハ  
 リニモ其罪ニラモル者若  
 加斬於者ニハス。加ヘハ。本。本  
 罪テノハ重イヘテ本。本  
 ニ加犯セマクカテ絞カ。條。加  
 ハヘセマクホ。絞ニ。入。依  
 セテレ提氏。ホ。絞ニ。入。テ  
 死科ナ加ドニ。入。テ  
 絞ニ重レ等罪ガ。入。テ  
 罪入クド。入。テ

○ 伺 九

供懲東ノ年ニ數役未坐日ヨサ上ニアヲレ懲除テニ  
 廿役京通一テヲ過滿シ本リルト該リ自巳後キ三役  
 結人府月可除ス一若罪三ヲ雖囚其ヲニ六剩等過  
 後一同十然去ル年シテ等以モ役失覺後十罪ヲス  
 滯年四裁スモ半一除ヲテ未過入舉ス日ニ減ル  
 獄以日ル此巳年キ減仍タノノ貼ルヲ坐シ月  
 日上數ノ該去犯シロヨニ二上罪懲懲年日ヲス箇年ト其ヲ  
 依年一十役後ニ百擬ル月ニ今本積  
 減リ未年日七百滿日ス官ニ失爰罪等  
 等端滿半ニト日夕以ル吏シ入ニヲシ

第 八 十 四 條

凡 懲 役 終 身

ル通減死リル懲下年レ一輕シ凡  
 ナリシ罪サト。役ハ五律マク流ソ  
 リニ方ニ。同十段年ヲタス罪是  
 スハナト謀日々ノ今ギルノマ  
 ヤル絞ニマニ三改ニ徒ハヲ三  
 ハマ斬シテツ段ニ十罪飛減段  
 リキニタノバトナ年ニ越シテリ  
 綱罪ッル段ナアテシセテテリ  
 領ノノナアテシセテテリ

ニ在ラス。凡ハ刑ノ一部ニ準スト。雖モ其加減ノ法。二死ニ通シテ。同ク一減ト爲ス。ヲ得ス。假令ハ。死罪ヲ犯スニ。一等ヲ減スレハ。絞斬ヲ分タス。懲役終身ニ坐ス。若シ本條加ヘテ死ニ入ル者ハ。改テ一體ニ懲役終身ニ止ム。其監守常人ノ盜私借官物及ヒ雇人ノ盜家長財物者ハ。此限

凡ハ刑ノ一部ニ準スト。雖モ其加減ノ法。二死ニ通シテ。同ク一減ト爲ス。ヲ得ス。假令ハ。死罪ヲ犯スニ。一等ヲ減スレハ。絞斬ヲ分タス。懲役終身ニ坐ス。若シ本條加ヘテ死ニ入ル者ハ。改テ一體ニ懲役終身ニ止ム。其監守常人ノ盜私借官物及ヒ雇人ノ盜家長財物者ハ。此限

凡ハ刑ノ一部ニ準スト。雖モ其加減ノ法。二死ニ通シテ。同ク一減ト爲ス。ヲ得ス。假令ハ。死罪ヲ犯スニ。一等ヲ減スレハ。絞斬ヲ分タス。懲役終身ニ坐ス。若シ本條加ヘテ死ニ入ル者ハ。改テ一體ニ懲役終身ニ止ム。其監守常人ノ盜私借官物及ヒ雇人ノ盜家長財物者ハ。此限

ヲ等内滯九  
 聽一ニ獄年可ヲ第數ニル十レ年分テ  
 サ等於日一申踏四右加十五ヲノス刑  
 スノテ數月哉ニ等一算日日除者ル名  
 日平ハ十 加第百致ハニ去滯ニ宣  
 數分四八 入三日ニ五付ニ獄於告  
 ハシ等日 ス等ヨ候等テ殘十テノ  
 加テ三指 ルトリ裁役ハ日日ハ者  
 減除等令 儀役剩又一其數ア假其  
 ス去二 ト限ル滯百除三ツ令役  
 ルシ等 心順時獄日去百テハ限  
 一五ノ 得序ハ日間ス五之一區

ハ。死刑ノ一部ニ準スト。雖モ其加減ノ法。二死ニ通シテ。同ク一減ト爲ス。ヲ得ス。假令ハ。死罪ヲ犯スニ。一等ヲ減スレハ。絞斬ヲ分タス。懲役終身ニ坐ス。若シ本條加ヘテ死ニ入ル者ハ。改テ一體ニ懲役終身ニ止ム。其監守常人ノ盜私借官物及ヒ雇人ノ盜家長財物者ハ。此限





皇律刑書卷二

名例律下

再犯加等罪例

七十

○ナル網等十  
 犯ル初七 ○セ親七  
 强者犯年盜和ス属年等相リフハノ本同ヲモ領ノ五  
 盜及強一三歌改竊一七盜其ト後斷條所ス收ニ犯以  
 ナト盜月犯山正盜月サハ各ア犯決竊同 贖明罪下  
 ル初ニ十強縣ニ十ル者居ルノヲ盜 ト文ハノ  
 者犯シ九盜初 係八裁ハ五ハ本經ヲ 見ア收者  
 三竊テ口等犯 ル日 再等凡罪テ犯 做リ贖竊  
 犯盜再指ノ強 再指 犯ノ人ニ再シ 云初ヲ盜  
 竊ニ竊 再ハ、 雖財盜等犯ニ 々實スヒ  
 三テ盜 犯加 莫物ニヲス官 明決新賭  
 犯再ナ 竊 等 加ヲ限加者司 瞭ナ律博

リヌ一時ビ計再ソ 通ッ其レニ科ヲセレニ 犯  
 ナ度ノ目ヘビノ 算サ 賦テセヲ受レ者一ス者  
 若ニ盜ナテ目盜シ 計置科ケタ一法ヲハ者  
 初ハ品トヲ分物 科ルヲニバハルタ度加 並ニ  
 犯立テ定ハノスハ申一何後ビヲフ 後ヲ  
 ノテ數前ル再數ル 初付段レ又其破惡忍レ後  
 罪ヲノトビヲ 犯ル罪モ再筋リ事レ盜ノ  
 赦ヲ引惡ニ目計ヲ ノナヲ再ビノテヲ盜ノ  
 前定察事ヲ計ル得 賦ガリ重ビ同擲賭為ナ本  
 ニメテノ再リハスニ 一ク目シキ博

七  
 年テ贖ル更ノハ再盜千  
 一論ト者算處例犯罪葉  
 月ニ看ハズ其三ノ賭裁  
 七可做初レ初犯後博判  
 日然レ犯ハ犯ヲ又等所  
 指裁乃實十犯以同加伺  
 令ホ決五時ヲ罪等  
 再ナ以ノ處ヲス  
 犯ル下年斷犯可  
 ヲモニ斷可スキ  
 以收係ヲ致キ者

○  
 凡  
 官竊  
 司盜 再ノ去罪人テス微ッ明事ハ上  
 ノ及 一重レ此犯内シヲヲ人ルスレシ柄其グ  
 斷ヒヲクバ條加ニ一犯殺ヲナベモテハ科ベ  
 決賭云ス加ハ等ハトセセ殺リキ改筋ヤハキ  
 ヲ博ガフル等再罪入テレレシサノ正道ハ許不  
 經ハヲレビ例レ舊分謀出レ披スヲリセ正  
 テ犯テ捉 惡ハ故來ト通ベ立再此品  
 再レシ 罪ヲ 過殺心造リクテレ右  
 ヒ已ヲ破 キノテ意ニ追ナ紀レ

朝律例書卷二

○論強再強ヲ

以盜犯論ハナヲレハ強盗者テ強盗ヲモ以テ初ハ...

○竊七

ヲス共十竊百詐ケ前大テ盜年流賊竊變ス...

若モ人者強ノナ犯レ初七 ○等併七 上懲役七年...

ハテ四年ニ過ル者ハ流ニマテ並ニ徒一考ヲ加フ...

初犯ヲ以テ論ス今大ニテ免テ初犯者ハ再...





○竊七 竊盜三犯常人所盜者再犯  
 ○犯七 竊盜三犯常人所盜者再犯

再犯加等罪例

七十四

九十八條 凡徒限內ニ  
 逃走者。徒罪以下。杖答ニ  
 犯ス者。徒罪以下。杖答ニ  
 至ルマテ。並ニ。徒一斗ヲ  
 加フル律ヲ改メ。懲後人  
 逃。條。例。依テ。科。斷ス。  
 凡。徒。限。內。ニ。逃走。者。徒。罪。以下。杖。答。ニ。犯。ス。者。徒。罪。以下。杖。答。ニ。至。ル。マ。テ。並。ニ。徒。一。斗。ヲ。加。フル。律。ヲ。改。メ。懲。後。人。逃。條。例。依。テ。科。斷。ス。

○同七 竊盜三犯常人所盜者再犯

第九十八條 凡徒限內ニ  
 逃走者。徒罪以下。杖答ニ  
 犯ス者。徒罪以下。杖答ニ  
 至ルマテ。並ニ。徒一斗ヲ  
 加フル律ヲ改メ。懲後人  
 逃。條。例。依テ。科。斷ス。

朝律傳習錄

第八十七條

凡徒限內ニ

盜物拜七 ○初  
罪品殿年一ヲ竊一ノ前白犯  
ヲヲ或十等盜盜等神條川ヲ  
以盜ハニヲニニヲ御官縣以  
テム境月加係レ加物國伺テ  
論者内二ハレテ可ヲ幣 論  
スハニ十可ハ再申盜大 シ  
可脏奉七然後犯我ム中 實  
レニ納日裁犯右且者小 斷  
計レノ神初再社 ス、  
置 罪御犯犯以  
各クニ物強ハ下

凡乘輿  
稱乘輿車駕  
至シ律ノフ臣ス  
尊ノ文レバ下ハ  
直ノ乘ニクキノテ  
グ御輿於ノサ至  
ニ乘トテ歌ナレ尊  
ソ物云モ方ヲ付ノ  
レノフ同アネテ  
ニ一リバ云ハ

並八  
ニ年ハ初犯若盜者盜盜初  
後三可犯監クニ及ニナ犯  
犯月然ヲ守ハレヒシル監  
ノ二裁以常初テ初テ者守  
罪十テ人犯再犯再若ニ  
ニハ論盜竊犯監犯クシ  
一日レ十盜竊守監ハテ  
等指一ルニ盜竊及守初再  
ヲ令等ハレ十盗竊及守初再  
加ヲ並テル常ナ常  
ス、加ニ再者人ル人

七十五

○者伺七  
ニシ十七  
シ收五年書無十竊シ五無ハ五候ニ御別新ハノ年竊  
テ贖歲十添之八盜十歳之キ歳ハ明同紙瀉重通ノ盜  
再ス以月御ト條ヲ五以裁罪以文申再縣ニ月三  
ヒル下二伺被ノ犯歳下別ヲ下右ヲ候犯伺從但十犯  
竊ノニ十申存犯ス以ニ紙犯ノ第リ處加テシ九ヲ  
盜後レ三候候者儀上在同ス者再十御第罪 ス論三日以  
ヲ十ニ日也間トニ至竊旨ヒ八指四ノ 罪令テ論ス  
犯五竊指 紙同右リ盜趣儀加條令十儀 罪重キ  
ス歳盜令 并一第再ヲハニ等ハ相八ニ  
者以ヲ 口ニ四ヒ犯十ハス十成條付

○出リ但ノ罪罪元今○  
水事口犯ノ故人被般戊  
澤書狀外殺當仰御辰年再懲ハ本科ト律シ第條初  
縣ヲ難都並九出即九ト犯役假罪ニ云ニテ百ト犯  
伺以差テ犯月候位月爲ノ百令ニスハ依財三改ヲ  
テ免減狀ハニ御御ス時日ハ一ルルリヲ十定以  
刑者一難日付大布ヲハニ初等十箇一得六律ヲ  
法ハ等差迄テ禮告云ニ懲該犯ヲリ條等ガ條竊論  
官府被免ハ被フ役ルナ加後トアルノ盜ズ  
藩赦者犯天爲濟改  
可縣候ヲ事下之  
伺ヨ事除逆

朝律例彙纂 卷二

召行幸御車駕... 御衣尊... 御幸... 御車... 御駕... 御車... 御駕... 御車... 御駕...

○東京裁判所例 第八十九條 凡盜ニ準レテ

稱同罪

ハ皇太子ノ令ハ並ニ... 出令ハ皇太子ノ令ハ並ニ... 出令ハ皇太子ノ令ハ並ニ... 出令ハ皇太子ノ令ハ並ニ...

皇律例彙纂 卷二 名例律下

○同七

凡其手罪同  
 死至情罪減  
 凡其手罪同  
 死至情罪減  
 凡其手罪同  
 死至情罪減

稱同罪

其罪連坐  
 凡其手罪同  
 死至情罪減  
 凡其手罪同  
 死至情罪減

七十七

例七

○同六

凡其手罪同  
 死至情罪減  
 凡其手罪同  
 死至情罪減

凡其手罪同  
 死至情罪減  
 凡其手罪同  
 死至情罪減

朝律例彙纂



皇 = 準八  
 計盜年岐十 = 依斷畫ヲ = 敢處セ八犯者走十三三  
 ハハ四決 = 日照リ = ス免テテ決ヲ十數フ既年月犯  
 サ例月兼放既シ原係無シ然失 = レ九 = リ = ニ廿ト  
 領十候免 = 貼奴ル論從ヲ斷係レ條計然ニ處七云  
 ハ布ハ條七役斷婢ハナ新ハトルナニハ處テ決日フ  
 失前日比サ過則盜ハレ拘例為該レ於ス凡悔服於以  
 入ト指段ルス本家例ハ役ニサ案ハテトソ悟役埒テ  
 = 雖令相ヲル則長弟若ハ照ノ其初云準出中玉明  
 付モ 伺得 = 懲財百ニ本シル如己テハ盜首一縣治  
 改犯 候フ付役物條又法逃乎キ前明例罪ス朝懲五  
 正數 也疑直五律 = 失ヲ罪果ハノ示弟ハル逃夜年

ニ ヅハ止止只使タ  
 心リ絞造テ = ノテタル捌法枉 準 マナルヲコフヌタ  
 ナ同斬 = テト此ハモ一ノ法シ リキトタレモタバ  
 リ罪 = 申重同マ其同ナ罪 = 亦 ト一云バハ外ト  
 ノセ付クフ亦罪様リ = 準 罪云ナフトトノナ讀  
 メテト死前名ナ盜當ノ流カフリ意讀云事ハハ  
 一其モ罪ノアリ = テ論 三ガト味ムフハ俗外  
 = 上流 = 同ルコ準其ス 等 如ハニハ心トニニ  
 テハ罪セ罪罪レノ振ト = 止レノテ何ナモ但ハ  
 ヤ越三ヌト = 等論合ハ 止 其其タリアレ拘  
 ハテ等掟云當ハバ = 枉ル 罪外 = 又レトテ

○罪スト竊七

金律拐又八科爰埒ヲ竊雖盜年ス犯駐再ハス發駐々  
 一改帶雇十 = 玉科盜モ准十ル加 = 犯竊トノ并ノ  
 圓正ス主或依初縣ス再懲竊ニ乎等併ト盜之例ヒ御  
 以前ルノハリ犯同ル犯役盜月 ノセ雖准ア = 發指  
 下ノ奴賣杖舊再 モ加終併ニ 法一モ盜ル非ス令  
 ノ犯婢掛六浦犯 亦半身駐十 = ノ竊并所スルニ  
 科事盜金十和ト 同ノニス三 依重盜ヒ右併キ竊  
 ヲ准家ヲ受縣モ シ法至ル日 リキ駐發併駐ハ盜  
 犯盜長取斷於真 ニル者指 罪竊ヲス駐罪ニ准  
 スノ野集ノテ盜 依ヲ初令 ヲ盜准ルノヲ罪盜  
 = 贓物メ後杖ノ リ得犯 科再盜ノ儀論俱ノ

シ 枉キニトリレトテナモナハドハトハナ逃  
 テ 法ヲ限云罪ハハ論ル罪リ同サ似云死リス  
 論 ニナリフノ矢違ズヲノ罪罪ニテハニ其  
 ス 準リテ一段張ヒル云輕同ト非差バ至ル其  
 ト シナハヲ同本心フ重ト云ズ別同ルモ罪同  
 稱テ コ減様人 = 本モハフ罪ハ罪モ減ト稱  
 ス 論 ノメ = ガテ人本惡ヨ同ナト 減等ト稱  
 ル ス 盜ヲ 罪輕死死前ノ人事リト云セスル  
 等 盜ヲ 同ク罪罪ノ罪トノハ云様フナト 等  
 ハ = 方ルナ落罪以様方キ方レ詞同罪者

朝  
後  
依  
律  
考  
卷  
二

○ = 盜六  
大坂初經有候候年計滋首獲項捕到然紙同  
坂准裁判所盜竊犯盜犯處刑者ヲ  
准右又竊盜犯ヲ以テ論シ  
將ハ再初犯ヲ以テ論シ  
テニ日指令罪ハ犯數  
テハ稱罪人ハ夫後捕  
稱罪人ハ夫後捕  
稱罪人ハ夫後捕  
稱罪人ハ夫後捕

枉法ヲ以テ論ス。盜ヲ以テ  
論スト稱スル等ハ皆正犯  
トシ。絞斬モ本律ニ依テ  
之科ス。テ以テ論ズトハ其罪  
テ變テ論ズトハ其罪  
テ變テ論ズトハ其罪  
テ變テ論ズトハ其罪

七  
年當ヲハノ財若ハノリル廬椽廬ルリ罪ヲレスル  
九否知故懲私ヲ如職ニ耻相耻者考ヲ還ル後  
月如テ縱後罪受後何ヲ私逃甚見甚ハヲ科付始ニ日  
二何捕ス百トケ項ト奪罪囚ヲヘヲ財レスレ懲逃  
口トヘレ日ナサ囚疑ハノフ以候以ヲハハ更徵後囚  
指疑サハヨシルトヲ生其ヲ獲論シ論ス項ト後ル日捕  
令ヲル前リ論ト同生其ヲ獲論シ論ス項ト後ル日捕  
生者項輕スキ罪ス儘准ス然レトノア項所ヨ獲  
ストノキトハナ差レルルヲ實雖故ル實ノリレ  
權所罪ナール置捕迄罪ハ斷ニ縱ニ斷贖輕推  
衡在囚セ應者候吏假ナ破候破ス依ノ金ケ問

第八  
凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ  
凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ  
凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ  
凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ凡テ論スル罪ハ

皇  
律  
名  
例  
律  
下  
稱  
同  
罪  
七  
十  
九

朝律例

第

ノヲ實口若前アノトル故ハ可レ正正耻ル二一  
 罪ヲ必供シ項ル日雖ヲ破ラハ犯犯甚者三條  
 フ要シニ報ニ可ヲモ候獲庶ノ容ノトニハ條  
 實セモ依證依レ期罪ヲ犯耻且易口同該財  
 斷サ正リ明テ故シ人始ノ基本ニ供罪ルヲ後ノ  
 スレ犯故白贖ニ難遠テ後ノ條其完トト受項通  
 可ハヲ縱或金輕キク論口重後罪結稱雖サ囚  
 シ速究ノハヲキヲ逃決供ニ項ヲノスモルト  
 ニ問情該追ニモレス審該ノ論後ル律ニ同  
 故ス罪犯徵從之捕可確ル如決ニ者例破罪  
 縱ル確ノスヒレ獲シナカキス非ハ中庶ナ

第

破及其ハ財九  
 第十領七條見ハタ  
 廉耻甚限在  
 辱法ニ準ス  
 甚ノ限在  
 毀器物等盜  
 破廉耻甚ヲ以テ論ス  
 十條見ハタ  
 凡詐欺恐喝取  
 盜ニ準スル罪士族  
 ナスモ年リヨズ度  
 十ノ度リ直數  
 年上數ハキヲ  
 以ニ輕ニ以テ  
 内罪テク盜ニ仕置  
 フガハスミ七置  
 止罰懲ル七置  
 リル役ト十ナ者

皇律例彙纂

卷二

名例律下

稱監臨主守

○滋賀縣伺七年九月十九日  
 不覺指令盜條者ノ主守フト尋ハ倉庫宿  
 看被スル者ノ主守フト尋ハ倉庫宿

人取ノ財物ヲ取テ  
 罪ノ身切取ルテ  
 族ハ破身ノ切取ル  
 持ナラハ破身ノ切取ル  
 破廉耻甚ヲ以テ論ス  
 律第拾五ノ條  
 人ノ罪ヲモテ引ク  
 盗テ罪ヲ引ク  
 人ノ罪ヲモテ引ク  
 當テ罪ヲ引ク  
 此ノ破廉耻甚ノ罪  
 無キハ破廉耻甚ノ罪  
 ナハ破廉耻甚ノ罪  
 稱監臨主守ノ役

八十

名例律下

稱監臨主守

八十一

[Faded text in the upper section of the left page]

カケ及ビ己レ支配スル場  
 所ノ事ニ抱キ非ズ其配頭モ同  
 様ニ指圖ヲスル權アリ  
 何レモ監主ト稱スル者  
 臨ハ内外諸司ノ吏典及ヒ  
 者ハ内外諸司ノ吏典及ヒ  
 庫子獄卒等專ラ其事ヲ主  
 掌看守スル者並ニ主守ト  
 爲ス諸主守ト唱ル者ハ下  
 下ノ役人及ビ倉所又地所  
 下ノ役人及ビ倉所又地所  
 ノ人目ヲ見座等重ク其  
 預リ何レモ主守ト爲ス  
 者ヲ何レモ主守ト爲ス  
 其職ヲ統攝ニ非スト雖モ  
 臨時ニ差遣セラレテ管領

直レテ守ルニ同キル  
 朝儀  
 其ノ看者ヲ失スルハ  
 覺罪ニ同シ  
 宿直トシテ  
 委任スル者モ本スルハ  
 ナシ  
 然レ任直トシテ  
 官ナス同ニ守ル  
 守ルニ同キル  
 財物キルシ失スルハ  
 文者財物キルシ失スルハ  
 照カテ盗ハ倉庫ノ時ノル  
 シル時マ罪庫ノ時ノル  
 會可積ルノヨ如ハ物ヲ  
 得カス、問看キ乃ヲ宿  
 ススルモフ守各チ盗直  
 可ス倉亦可ス所主マニ

凡<sup>カ</sup>監<sup>カ</sup>臨<sup>カ</sup>司<sup>カ</sup>其<sup>カ</sup>所<sup>カ</sup>屬<sup>カ</sup>統<sup>カ</sup>攝<sup>カ</sup>文<sup>カ</sup>案<sup>カ</sup>相<sup>カ</sup>  
 諸<sup>カ</sup>司<sup>カ</sup>其<sup>カ</sup>所<sup>カ</sup>屬<sup>カ</sup>統<sup>カ</sup>攝<sup>カ</sup>文<sup>カ</sup>案<sup>カ</sup>相<sup>カ</sup>  
 察<sup>カ</sup>臨<sup>カ</sup>莅<sup>カ</sup>一<sup>カ</sup>切<sup>カ</sup>ノ<sup>カ</sup>文<sup>カ</sup>案<sup>カ</sup>相<sup>カ</sup>  
 關<sup>カ</sup>涉<sup>カ</sup>及<sup>カ</sup>ヒ<sup>カ</sup>所<sup>カ</sup>管<sup>カ</sup>ノ<sup>カ</sup>民<sup>カ</sup>庶<sup>カ</sup>ニ<sup>カ</sup>  
 非<sup>カ</sup>ス<sup>カ</sup>ト<sup>カ</sup>雖<sup>カ</sup>モ<sup>カ</sup>其<sup>カ</sup>公<sup>カ</sup>務<sup>カ</sup>ヲ<sup>カ</sup>帶<sup>カ</sup>管<sup>カ</sup>  
 事<sup>カ</sup>權<sup>カ</sup>手<sup>カ</sup>ニ<sup>カ</sup>在<sup>カ</sup>リ<sup>カ</sup>專<sup>カ</sup>制<sup>カ</sup>已<sup>カ</sup>レ<sup>カ</sup>  
 由<sup>カ</sup>ル<sup>カ</sup>者<sup>カ</sup>並<sup>カ</sup>ニ<sup>カ</sup>監<sup>カ</sup>臨<sup>カ</sup>ト<sup>カ</sup>爲<sup>カ</sup>ス<sup>カ</sup>  
 監<sup>カ</sup>臨<sup>カ</sup>ト<sup>カ</sup>唱<sup>カ</sup>ル<sup>カ</sup>者<sup>カ</sup>並<sup>カ</sup>ニ<sup>カ</sup>監<sup>カ</sup>臨<sup>カ</sup>ト<sup>カ</sup>爲<sup>カ</sup>ス<sup>カ</sup>  
 役<sup>カ</sup>所<sup>カ</sup>改<sup>カ</sup>メ<sup>カ</sup>テ<sup>カ</sup>其<sup>カ</sup>支<sup>カ</sup>配<sup>カ</sup>ノ<sup>カ</sup>外<sup>カ</sup>取<sup>カ</sup>ル<sup>カ</sup>諸<sup>カ</sup>  
 帳<sup>カ</sup>面<sup>カ</sup>留<sup>カ</sup>記<sup>カ</sup>等<sup>カ</sup>已<sup>カ</sup>レ<sup>カ</sup>切<sup>カ</sup>手<sup>カ</sup>ニ<sup>カ</sup>爲<sup>カ</sup>ス<sup>カ</sup>

○ 山裂裁判所儀  
 元子年正十月二日  
 犯者本年十月二日  
 ハ一トキ右ノ者年一  
 曆ハ一トキ右ノ者年一  
 ト曆ハ一トキ右ノ者年一

凡一日稱スル者ハ十二  
 凡一日稱スル者ハ十二  
 凡一日稱スル者ハ十二  
 凡一日稱スル者ハ十二  
 凡一日稱スル者ハ十二

○ 七明布ハ  
 有之其間五  
 年二以右論  
 治及六年五  
 告及六年五  
 通年及六年五  
 官年及六年五  
 例年及六年五  
 一トスル者ハ  
 前六日アリ  
 處刑三時可  
 年三刑三時可  
 鎖用月二可  
 沒至用月二可  
 兵庫至用月二可

時ヲ以テスル者ハ  
 日ノ至ル者ハ  
 暮ニ至ル者ハ  
 使ヒテ至ル者ハ  
 數ノ至ル者ハ  
 一ノ至ル者ハ  
 稱スル者ハ  
 以テスル者ハ  
 以テスル者ハ  
 以テスル者ハ  
 以テスル者ハ

皇律例纂要 卷二 名例律下

稱日者以十二時

八十二





ラヲ八年成八  
謂謂條以丁年未年フ年ル十ニ所テルヒ  
フフニ上未四成以云十如六登謂セニ御  
ト年以成月丁上々六クヲス民ル成指  
ハ十下丁十トヲト以律成ル始徃丁令  
侍六ヲノ三稱成ア上例丁ヲテ々未ニ  
養以謂區日レ丁ル成存ト不生之成モ  
ノ上フ別指候トニ丁留日丁ルレ丁年  
子成例ハ令裁レ依ノ養フト其アノ齡  
孫丁弟滿 以リ者親ト日名リ稱ヲ  
ノノ三十 下十ヲ條云ヒヲ明ヲ期  
ニ者十五 ヲ六謂ニハ年籍ニ以ス

限ヲ算スル其斷了陽曆  
頒降以前ニ在ル者ハ名  
例一年三百六十日ノ數  
ヲ以テ放還シ頒曆以後  
ニ在ル者ハ條例三百六  
十五日ノ數ヲ以テ放還  
ス  
懲役ノ年限ヲ申渡ル  
ハ罪ノ陽曆ニ依リテ  
前ノ陽曆ニ依リテ  
御渡シノ後其年限カ  
ルニ依テ百六十日ノ  
ニ依テ仕置スルヤ  
依テ仕置スルヤ

第九十三條  
凡生年ヲ知ラサル者ハ  
テ生年月日ヲ知ラズ  
テ計算スルハ  
ノ者ハ七月ノ生月  
凡生年ヲ知ラサル者ハ  
テ生年月日ヲ知ラズ  
テ計算スルハ  
ノ者ハ七月ノ生月



凡兩ト稱ノ者ハ此ノ條ニ金兩ヲ以テ算スルモ亦  
同以ニ凡  
ハ兩云律ナニハ中ニ何ナ何ノ兩ハ何何ノ兩ニテテ  
盗銀何品等ノ兩ニテ  
シテハ中ニ何ナ何ノ兩ハ何何ノ兩ニテテ  
ハ兩云律ナニハ中ニ何ナ何ノ兩ハ何何ノ兩ニテテ  
同以ニ凡

里ハ後ニ還スナリ  
シハ勿ク申渡ナリ  
百分六十八ニ改テ律ノ割ニテ  
仕置ス五ノ日ノ割ニテ  
ルナリ

皇  
律  
刑  
名  
例  
律  
下  
稱  
兩  
者  
以  
金  
兩  
稱  
等  
內  
人  
八  
十  
六

○  
本葉裁判所併  
枉法ヲ以テ依テハ  
クル断スル罪ハ論シ及族内  
ニ在ル者トトテハア條ニ可内之人ト准シ不  
官在ル者トトテハア條ニ可内之人ト准シ不  
今モ指テ見候ト然ハ在日可  
ハ等外吏ノ上ニハ在ル可  
令モ指テ見候ト然ハ在日可

第九十五條  
凡等内人ト稱スル者ハ改テ圓ト稱ス  
凡等内人ト稱スル者ハ改テ圓ト稱ス  
凡等内人ト稱スル者ハ改テ圓ト稱ス  
凡等内人ト稱スル者ハ改テ圓ト稱ス



ル得違致サヨリ視ル等心  
人如財物之欺罔者之海  
有是迄ハカ取スル何レ  
長未ハ嚴ナシテ家ノト  
此ノ勢ヲ使束縛サテ  
然レ今ノ季奉公ノ類  
禁ハテ猶其舊律ニ仍  
得テ家人等却テ自  
失ヒテ長ハ其ノ權  
束縛ノ至ルハ却テ  
今般人ノ至ルハ却テ  
正今般人ノ至ルハ却テ  
改テ今般人ノ至ルハ却テ  
ノル改テ今般人ノ至ルハ却テ

第九十七條 凡官吏華士  
族ノ家ニ給侍役使スル  
男女ヲ奴婢ト稱シ卒庶  
人ノ家ニ役使スル者ハ  
雇人ト稱スル律ヲ改メ  
俱ニ雇人ト稱ス其各律  
ニ分別輕重アル者モ一  
體ニ雇人ノ權衡ニ從ヒ  
科斷ス若シ但夕奴婢ト

利ヲ失フ無上ノ御趣ナ  
之ニ保護ヲ得ルハ  
候條自今事人等心  
申可致候月廿七日  
士様申致候月廿七日  
之ニ保護ヲ得ルハ

單稱レテ雇人ヲ舉ガ  
者ハ改正各條ニ依リ科  
斷ス  
改テ何レモ皆打  
テ何レモ皆打  
テ何レモ皆打

○ 愛媛縣同並華族ノ卒  
本條凡官吏並華族ノ卒  
家ノ人云々ハ奴婢ト  
庶人云々ハ奴婢ト  
稱人云々ハ奴婢ト  
婢自ラ云々ハ奴婢ト  
諸條ノ改正律等之相  
見律トミ同レカ相混  
年見律トミ同レカ相混  
律七 例年見律トミ同レカ相混

體重リハ律ノ取方ニ  
ハ律ノ取方ニ  
ハ律ノ取方ニ  
ハ律ノ取方ニ  
ハ律ノ取方ニ  
ハ律ノ取方ニ  
ハ律ノ取方ニ  
ハ律ノ取方ニ



第七

右同ハハ六六此同子二ル一  
 當伺ハ二サス錢照犯間呵罪責罪年城律財產間條ハ條十  
 裁ノ贖二厘シ者有ニ答處犯幡判依ヲ卑法私前僧月  
 判通金錢五其ハ之テ一シス裁所ル檀幼ノ檀ノ尼二  
 所トニ五毛情違依ハ十來者判同其他ス叔ナ財リ受七  
 御科厘ヨリ酌註前キテ處ニヨ同ル父ラ律獨得師指  
 於指候ヨリ少量違條ノ過重ニ一違通モ弟同居父ニ於  
 テ令様リカカテ例如候クハ十式

○

凡律令ニ該載シ盡サ  
 事ナレ者レトフ條其此  
 アレ出ナユハ凡ノ罪ニハ  
 此ハニ自ラキメトサ  
 備條窮人限ノ時定ヲ云  
 ナ設ナ事リアニ定ル云  
 リケキヲナル定ル云

斷罪無正條

同其徒第ハ己レト於ノ子輩ト同様ナ

同罵レバ伯叔父姑ヲ罵リト

○同七

八  
 年輕々御ア租其凡濱罪輕第サ之ニヲ彰同七ノ年様  
 三減例領ルヲ原本田金ニ九ルヲ還辭處縣年通一月行  
 月シニ布者速情籍縣六擬十殆領却シ斷大十月不  
 四可依相ヲシヲ同圓シ九ト置セテ同属二月十九苦  
 日然成除其推脫ト私條一シス受ニ山月九日候  
 指裁情候ク他究シ逃指罪ニ年其更ケ部口茨指  
 令ヲ罪外避罪亡アニシ至價買トノ士裁令  
 酌無ハスヲスリ依不ルヲ入雖饒族判  
 量正今ル避ルリ應者拂ンモ送湯所  
 シ條般處ケ者贖為例ハト速物川

○

ナマ議クソリルキテリ中律クハセナ事  
 リル決バテナハ加クニノト罪盡ク理  
 一決定キ奏聞シテ上罪ニハ減シ可  
 若シテトス其筋ニヲ加ハ援引比附シ  
 輒ク開立ク筋ニ申シ議定  
 罪ヲテノ此罪議定  
 斷テ上ハ初

斷罪無正條

九十

皇律例彙纂 卷二 名例律下



○五年六月十日太政官御布告  
 新律頒降以前各府縣致  
 處新律以前各府縣致  
 新律頒降以前各府縣致  
 新律頒降以前各府縣致

增加

明治七年十二月十八日  
 第百三十四号御布告  
 凡罪ヲ斷スル正條  
 リト雖モ所犯情狀輕キ  
 者仍ホ情法ヲ酌量シテ  
 輕減スルヲ聽シ減シ  
 テ五等ニ過ルヲ得ス  
 斷罪依新律  
 且テ守レバ國家切ノ大  
 罪ヲ新ルキ切ノ大  
 テ罪ヲ新ルキ切ノ大

○第一  
 但テ新律者ハ田宅引直事處有  
 三新律者ハ田宅引直事處有  
 過ル者直ニ照スルハ及  
 六年六月十日太政官御布告  
 今般別冊改定律例ヲ頒  
 行可致就テ月十日律例  
 成候所置地方官廢止前  
 行候處自今及被廢止前  
 網領切例日ヨリ及被廢  
 網領切例日ヨリ及被廢  
 網領切例日ヨリ及被廢  
 網領切例日ヨリ及被廢

凡律ハ頒降ノ日ヨリ始  
 爲ス若シ所犯ノ律已前  
 在ル者モ並ニ新律ニ依  
 擬斷シ舊律ヲ援引スル  
 得テ律職トテ新律ヲ  
 テ得テ律職トテ新律ヲ  
 テ得テ律職トテ新律ヲ  
 テ得テ律職トテ新律ヲ  
 テ得テ律職トテ新律ヲ

○旨 = 文テ達以昨朝  
 限、伺致、當明  
 三、更、リ、出、省、治、六、年、第、二、百、十、四、号、布、ヲ  
 木、年、第、二、百、十、六、号、布、御、院、御、布、ヲ  
 告、書、内、及、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 律、同、例、及、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 切、之、同、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 有、之、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 須、行、之、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 頭、降、リ、ホ、ノ、又、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 三、減、降、リ、ホ、ノ、又、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 律、又、減、降、リ、ホ、ノ、又、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 行、律、又、減、降、リ、ホ、ノ、又、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 以、リ、行、律、又、減、降、リ、ホ、ノ、又、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ

以、リ、行、律、又、減、降、リ、ホ、ノ、又、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 前、重、律、又、減、降、リ、ホ、ノ、又、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 ノ、キ、等、兇、徒、又、加、就、原、日、例、ヨ、ヒ、二、候、比、ト、ノ、處、候、右、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 犯、分、ノ、類、聚、雇、減、テ、律、ヨ、第、リ、律、從、百、事、擬、モ、不、全、ノ、ハ、不、相、成、旨、布、ヲ  
 罪、ハ、本、例、衆、人、罪、ハ、一、リ、百、接、案、前、六、号、布、御、院、御、布、ヲ  
 ハ、本、例、衆、人、罪、ハ、一、リ、百、接、案、前、六、号、布、御、院、御、布、ヲ  
 綱、年、一、律、盜、例、從、依、始、條、引、指、單、号、行、正、領、院、御、布、ヲ  
 領、七、モ、内、家、律、前、テ、ト、凡、不、令、行、正、領、院、御、布、ヲ  
 ノ、月、綱、附、長、内、單、定、為、例、相、等、須、院、御、布、ヲ  
 正、十、領、和、財、三、行、擬、ス、モ、成、モ、布、御、院、御、布、ヲ  
 條、日、ヨ、隨、物、流、御、ス、云、亦、旨、一、ノ、布、御、院、御、布、ヲ

第百條 斷罪依新頒律例  
 事 = 三者祿分二有、第明ル、シ、ノ、仕、惡、事、  
 遇、新、ハ、田、ハ、新、之、第、百、治、モ、新、ク、ヲ、置、事、  
 ル、律、還、產、新、律、分、一、七、五、ノ、律、レ、ニ、ノ、ヲ、  
 者、= 與、等、律、ヨ、ハ、新、十、年、等、ヲ、ド、テ、ス、其、  
 ハ、照、ス、ノ、= リ、如、律、三、任、ノ、頒、其、モ、マ、以、  
 直、キ、ル、已、可、重、舊、ヨ、号、申、捌、ノ、仕、ハ、マ、前、  
 = キ、= 引、= 可、リ、ノ、六、キ、際、置、キ、者、  
 放、ハ、及、沒、直、處、差、輕、布、月、方、ノ、仕、= ナ、  
 免、年、ハ、入、事、レ、置、= 告、十、ノ、跨、年、置、限、  
 可、限、ズ、但、有、事、處、= 日、事、リ、限、ハ、リ、未、  
 致、已、第、ル、体、之、第、レ、ア、ノ、ハ、タ、半、ス、テ、ガ、

○テ罪ノ盗ノ例七

御、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 重、律、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 年、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 通、布、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 家、長、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 日、權、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 重、司、權、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 罪、ト、雖、フ、法、ト、權、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 情、ト、雖、フ、法、ト、權、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 儀、ト、雖、フ、法、ト、權、一、ト、ハ、座、以、テ、處、分、シ、候、儀、  
 條、例、ニ、實、情、ハ、犯、ス、同、シ、候、儀、  
 見、込、例、ニ、有、之、情、ハ、犯、ス、同、シ、候、儀、  
 候、ヨ、見、込、例、ニ、有、之、情、ハ、犯、ス、同、シ、候、儀、

皇律例書卷六  
 名例律下  
 九十三

若シ原罪テ輕キ者ハ仍  
 日ヨリ始ト爲スト雖モ  
 事犯ノ儀以テ輕キ者ハ仍  
 原律ニ依テ定擬ス  
 原律ニ依テ定擬ス  
 凡改テ定擬ス  
 改テ定擬ス  
 領改テ定擬ス  
 改テ定擬ス  
 領改テ定擬ス  
 改テ定擬ス

斷罪依新頒律  
 九十三



朝  
律  
例  
彙  
纂  
卷  
二

七年添此段相伺候也  
伺ノ趣第百三十四號御指以令布  
告候事

皇朝律例彙纂卷二終

